臺灣日日新報　夕刊

三月十二日

夕刊定價一部貳錢

[illegible]　東京支局　大阪支局

臨時總會本會議で決議案を一致可決す

日本國代表は棄權

【ゼネバ十一日發電通】一般委員會で可決された決議案を上程するため聯盟臨時總會本會議は十一日午後五時五十五分（日本時間十二日午前一時五十五分）開會され、決議案を滿場一致可決（日本國代表は棄權）次で特別委員會を構成する十九名の委員を舉げ、午後七時（日本時間十二日午前三時）散會した

英代表の提議で決議案一部修正

聯盟一般委員會

【ゼネバ十一日發電通】國際聯盟總會一般委員會は十一日午前十時四十六分より開かれ、先づイーマンス議長は昨日委員會で可決された總會決議案を朗讀した後、決議案に對し保留條項なきや否やを問へば英國代表サイモン氏 起立して決議案第一章の最後の項において「聯盟國は聯盟規約に反する方法で成就された如何なる狀態も如何なる條約も如何なる協定も承認する用意なき事を宣言す」とある部分に「聯盟又は不戰條約に關する」と不戰條約の文字を挿入して該決議を非聯盟國にも共通する一般的聲明となすべき事を提議し委員會は異議なく之を採擇し決定し、第一章に對する表決を求めず、第二章の討議に入つたが、發言者なく、第三章の討議を開始しサイモン英代表の反對に依り三章中の特別委員會の任務第七に「委員會は可及的速かに遲くも五月一日までに總會に第一回報告を提出すべし」とあるを「日支間の事態に關し第一回報告」と「日支間の事態に關し」なる字句を挿入することに決定した、右終るやイーマンス議長は日支代表がまだ本國政府から回訓を受けてゐないから一先づ散會し、午後五時（日本時間十二日午前一時）再開の上決議案の內容につき討議を爲し、表決を行ひ可決した場合は直ちに總會本會議を開き、今夕中に我々の任事の最初の部分を完了したいと提議し午後零時散會した

大詰めになつて小國側シテやらる

總會議場で不滿らしい顏色

【ゼネバ十一日聯合】國際聯盟の發生以來ドイツの聯盟加入問題に次いで僅かに二回目だと云はれる臨時總會も、最後迄世界人の手に汗を握らせながら、終始緊張裡に經過したが、大詰になつて遂の小國側も大國側にしてやられ、スイスのモツタやスペインのズルエタ代表等如何にも不滿らしく雙手をポケツトに差込んだ儘、默々として議場を出、英代表サイモン氏は流石に英國人だけに終始ニコニコし乍ら、我代表等と握手を交はした、佐藤、松平兩大使に感想を聞へば日く「默して語らず」と自重する、支那代表顏惠慶は勿論總會の決議には不滿だが、併し僅か五六名の代表團でここ迄總會を引つ張つた手腕は成功なので、顏個人としては頗る得意らしく、各國新聞記者連に愛嬌をふりまいてゐた

佐藤代表の堂々たる演說

總會一般委員會で

【ゼネバ十一日發電通】總會一般委員會は午後五時十五分開會され我佐藤代表は日本政府の態度を述べて左の如く堂々たる演說をなした

一、日本政府は決議案に表明されてゐる根本趣旨には滿腔の賛意を表するものである、日本が已むを得ず執つた行動に對し事件の解決を支那に加へんとしたものの如く諸君が主張さるるは吾人の遺憾とする所である、日本の行動は既に聲明せる如く我居留民の生命財産の保護に外ならない、支那が速かに友誼的解決に到達せんことを希望するものである

二、東洋における實際の事態に於て最も重要なる要素は支那側が我が合法的權益を侵し、既得なるべき條約權利を蹂躪としてゐることであることは疑ひもない

三、支那が政治的經濟的武器として排外運動とボイコツトを行つてゐることも、現在の事態の一要素であつて、不和に對する責任をなすものである

四、日本は過去長い間支那から數限りなき挑戰を受けながら支那と妥協せんがため忍耐を重ねて來た

五、日本は聯盟規約第十五條適用には或種の留保の許に總會に參加したのであるから棄權するの[illegible]

日本の棄權に意外の感を抱く

期待に反したので

【ゼネバ十一日發電通】聯盟總會一般委員會の決議案に對する日本政府の回訓は[illegible]

注目すべき英代表の修正

我が國には有利

【ゼネバ十一日發電通】聯盟臨時總會決議案の修正中最も注目すべきは英國代表サイモン氏の提議に依り決議案第三章の特別委員會の任務第七を「委員會は成るべく速かに遲くも五月一日までに總會に日支間の事態に關し第一回報告書を提出すべし」と日支間の事態なる字句を新に挿入した事で、この修正の結果第一回報告は形勢の進展を示すのみの中間報告となり、決定的提議を爲すものではなくなつた譯である、我代表部では日本に不利な修正が行はれなかつたので滿足せる模樣である

已むなきに至つた

委員を出した十九ケ國

【ゼネバ十一日發電通】國際聯盟臨時總會本會議に決議案採擇の結果特別委員會の委任する十三ケ國と外に選擧に依る六ケ國を合せ十九ケ國の委員を承認したが、右十三ケ國は總會議長を出してゐるベルギーの外左の十二ケ國理事國である

フランス、イタリー、スペイン、ポーランド、ユーゴースラヴイア、ドイツ、パナマ、ノルウエー、グアテマラ、イギリス、アイルランド、ペルー

次いで選擧に依る六ケ國は左の如く當選した

スヰス、チエツクスロヴアキア、コロンビア、ポルトガル、ハンガリー、スウエーデン

支那代表の棄權理由

【ゼネバ十一日發電通】日支代表總會表決棄權の際顏惠慶博士は次の如く語る

本國政府よりまだ何等の訓電なきため今直ちに投票し得ざるは遺憾である、これは決して本國政府が決議案に反對を意味するものではない、余は寧ろ會議の延期を希望したが決して十日間の總會の努力を空しうするを欲せずこの舉に出たものである

クツ　ジアイ印　大阪本舖　ハリマ松谷商店　百貨店履物靴店ニ有

常任委員の手に問題の中心移る

總會あつさり片付く

十中八、九の確率で決議案を審議するものと一般に期待されてゐたが、意外にも表決に際し棄權すべき訓令して來たので、我代表部では十一[illegible]に出た譯あり、我代表部では十一日午後一時半から會議を開き[illegible]に關する法律的[illegible]研究[illegible]を爲し、昨年から一般總會に臨んだ

【ゼネバ十一日發電通】聯盟未曾有の事件として全世界の視聽を集めた聯盟臨時總會は懸念する程な一波瀾もなく、日支紛爭解決の重要な主要となるべき決議案を可決し、十九名より成る常任委員會へ移管してその幕を閉ぢた、本日の會議では決議案の細部化に不滿を抱く小國側が發言を求め、議場の形勢を動搖させはせぬかと懸念されてゐたが、意外に平穩で日支代表の棄權の說明があつた位、あつさり片づき、斯くて問題は總會の手から常任委員會の手に移り、今後は右委員會が上海の形勢に應じて行動を續けることとなつた

顏代表の報告

【ゼネバ十一日發電通】顏支那代表は十一日總會に左の報告をなした

余は支那政府がランプソン公使に對し支那は總會の決議に基き休戰交渉を開始する用意ある旨を通告したとの電報を受取つた

一般委員會を日支とも棄權

【ゼネバ十一日發電通】聯盟一般委員會は滿場一致を以て決議案を可決した、但し日支兩國代表は投票を棄權した

第三次報告來て空氣は緩和

上海の形勢變化なく

【ゼネバ十一日發電通】上海における英、米、佛、伊四國代表からの第三次現地報告は形勢所と變化なき旨を報じ來り、上海の事態良好と解され、一般の空氣は非常に緩和された

聯盟總會の決議は一方的意思表示

日本政府の解釋

【東京十二日發電通】聯盟總會の決議は形式上全會一致で成立したが、決議の效果に付き政府は何等日本政府を拘束するものにあらずとの解釋をとつてゐる[illegible]

一、日本は規約第十五條を上海事件の何れにも適用することに終始反對し、今次臨時總會に[illegible]

二、即ち總會の決議が第十五條の適用下に表決さるる限り日本は受諾し得ざるを以て棄權すと聲明しあり、從つて決議は日本を除く聯盟國の單なる一方的意思表示であると言ふにある

四國海軍長官を招いて意見交換

在上海の我が官憲共同で

【上海十一日發電通】十二日[illegible]に於いて安保大將、野村中將、松岡洋右氏、重光公使、村井總領事等共同で英、米、佛、伊の四國海軍長官を招待することになり、[illegible]に關して意見を交換すべく、野村第三艦隊司令長官、松岡洋右氏より帝國の態度を說明すべく有合は時局轉換上に一機緣となるものとして注目されてゐる

臨時議會

日程

【東京十一日發電通】臨時議會の日程は左の如く決定した

日銀の利下問題

高金利政策の必要がなくなつた

高橋藏相の談

【東京十一日發電通】高橋藏相談　日本銀行は昨年の十月と十一月に二回に亙り利上を行つたが其目的とした所の正貨の擁護は今日では必要なくなつたのが利下の第一の理由である、再禁止後の財界ではさう高金利政策は必要ない、金融界の狀態も中央地方を通じて滑かに行つてゐるから所謂國際的の高金利を固執する理由はない、且つよくないといふのが理由の第二である。日銀が利下をするなら一錢六厘と出合をとる關係上日銀外發行税も一歩引下げ五分とした譯である、利下に依つて自分の期待する所は經濟界を如何にして回復させるかにあるのであつて景氣を恢復しようといふやうな事はまだ〳〵であらう、市內金融界にコールでは[illegible]だ相當高い、金利が高いのは銀行が成立てるだけで新規貸出をやらぬからである、之が最も困る點で之に依つて今後は必要な金は貸付けて金に用途をつけて貰ひたいと思ふ、今回の利下は英國や米國の利下に影響されたのではなく我國のみの事情から出たので、唯英米の事は參考にはなつてゐる

利下げの結果人氣を緩和しやう

土方日銀總裁談

【東京十一日發電通】十一日日銀總裁談　金本位制度が停止された以上無暗に高金利を維持する必要はないので利下の時期を考慮して居つたが年末や年度末は[illegible]上海事件も漸く片付いて來るやうで今日利下を實行した次第である、我が金融界の實情に鑑み[illegible]を通じて稍緩慢になつてゐるので[illegible]この利下の結果は事實的にも精神的にも人氣を緩和するものと[illegible]

政府の政策に追隨したもの

日銀利下は好ましからぬ複作用を伴はう

【東京十二日發電通】日本銀行の今回の利下は[illegible]

避け得

兌換券發行の損失を防ぐ爲

【東京十一日發電通】高橋藏相は日銀利下と同時に限外發行税を六分を一分引下げ五分に改めた、[illegible]日銀の正貨の準備減も[illegible]六毛一錢六厘に五分八厘四毛となり[illegible]

內相は議會前に辭任しない

臨時議會開期中に一日位は登院せん

【東京十一日發電通】中橋內相は[illegible]內相は會期中一日位は登院を爲す筈である

督府辭令（三月九日）

督府在外研究員臺北醫學專門學校教授　小田定文

獨、佛、墺の三ケ國に在留を命じたる處墺國在留を免じ馬來聯邦を追加す

人　事

▲加納方次氏（臺北醫院院長）名古屋の日本醫學大會出席のため十一日朝日丸にて內地へ

▲安保忠彌氏　十四日神戸發吉野丸にて十七日基隆の筈

▲金子行一郎氏（新高製糖常務取締役）十二日來臺（吉野）

▲秋山善砂氏（帝國製糖專務取締役）十二日來臺

▲橋元榮南州知事　十二日朝來北

會　事

▲[illegible]十三日正午から[illegible]

十八日　臨時議會召集、衆議院は正副議長の選擧

十九日　各部屬の決定、部長理事の互選を爲し議會成立

廿日　開院式、式後本會文の議事

廿一日　休會

廿二日　午前全院委員長、常任委員の選擧、午後衆議院議事

▲夜行にて歸任

▲高山敬行氏[illegible]十二日來臺（朝風）

▲長野高太郎氏[illegible]十二日內地より歸臺

▲小笠原富二郎氏[illegible]十二日來北

▲高橋[illegible]氏[illegible]十二日來北（朝風）

その日その日

○日本が一寸色氣を見せたのと、聯盟總會もモノにならぬことが解りさすがの支那も漸く折れて來た

○殊に癪いのは國內の[illegible]と聯盟の[illegible]で、[illegible]を合せねばならなくなつた

○ソレでも十九路軍が中央の統制に服したら[illegible]外國へ迷惑をかけたり、お膳立てをやつてるのし續け何一つ利益はない

○支那を[illegible]なら今、論より證據日本と抗爭し出してから支那は[illegible]

○思ま〳〵しい聯盟總會の決議だが、支那側の思ふ壺にもはまつてはゐない、まづ東[illegible]が分相應

○日滿兩國民が、新國家建設の祝賀で[illegible]の大デモ、その數萬を以て數へるといふ大盛況

○英佛等の[illegible]、漸く[illegible]やつと正しい認識を得た

○[illegible]の人物、小田[illegible]に自首又は逮捕、當然のこと

○金利を引下げて[illegible]へ乘り出さうといふか、更に[illegible]「大[illegible]」を出してくれ

○惡ら姿勢でも、も少し[illegible]を打破しなくては世間の物笑ひだ

○督府の[illegible]の際だ、ウソと此點をはつきりさせて欲しい

火の鳥

(39)

美くしい子供(二)

中村星湖作　吉本雅生畫

「この男の[illegible]」[illegible]

新城と津村氏との[illegible]が、近くにゐる人々の[illegible]たが、そこで「シツ！」といふ聲がした。するとぱつたり[illegible]んだ。秋山の直ぐ前では、初男少年が[illegible][illegible]

「こんな所に夜明かしは[illegible]」

[illegible]

甲板で拾つた話

三等運轉士Aと事務員Bの對話

[illegible]

A「[illegible]」

B「[illegible]」

妙布

▲主治効能

[illegible]

定價　二十錢　三十錢　五十錢　一圓

植田○團と下元○團

軍部の根本方針決定

【東京十二日發電通】眞崎參謀次長は十二日午前九時荒木陸相を訪ひ上海派遣軍に關する根本方針の決定を見た、この結果近く御裁可を仰いだ上、目下[illegible]に集結中の植田○團及び下元○團は[illegible]

瀧口元檢察官に懲役二年半の判決

吳阿禎に對しても懲役三年

瀆職事件判決言渡

過去一年五ケ月の長期にわたり、臺灣司法界に空前のスキャンダルを起した元臺南地方法院檢察官瀧口民三（三七）同通譯吳阿禎（四〇）外關係者五名（宋派則は分離）に對する判決言渡しは十二日午前九時から上告部公判廷で行はれたが、この日瀧口はめづらしや白絣の背廣をつけ吳阿禎は例の大島の着流しといふ服装――さすがにこれが最終判決であるため、いつもの大膽さに似ず瀧口、吳兩名共ひきしまつた態度で笑顔さへみせない。定刻作野裁判長以下各陪席判官、伊藤檢察官、係辯護士着席、作野裁判長は嚴かに『瀧口民三、吳阿禎』と力強くよべば瀧口、吳兩名『ハア』と起立し[illegible]に臨むや裁判長は左のごとく原判決を破棄し、左の如く有罪の判決を言渡しついで判決理由を讀みきかし

『檢察官上告理由にある事實を認定する』

と述べる。瀧口はさすがに悲壯をきめてゐたものか、瞑目、[illegible]に[illegible]い笑ひを口邊に浮かべ、吳阿禎は眥り切つて、それでもおとなしく頭を下げて引き下つた。因に瀧口、吳兩名は即日刑の執行を受ける筈であるが、吳阿禎は病氣のため、[illegible]辯護士より刑執行停止願書を法院に提出した。

懲役二年六ケ月　瀧口民三

追徵金二千八百二十五圓

懲役三年　吳阿禎

追徵金一萬一千九百二十五圓

（但し兩名とも未決拘留百ケ日通算）

△罰金二百圓　王木泉　△罰金七十圓　王淮發

△罰金五十圓　監高全　△罰金七十圓　黃[illegible]

△罰金五十圓　施河順

「惡かつた」の一言を聞かれなかつたは殘念

種々の宣傳はみな事實無根

判決言渡後　竹內官長語る

上告審は遂に瀧口を無罪から有罪へ――再び起つ能はざる奈落の底に顚落した、十中八、九までが、[illegible]じてゐたとほりの結果である。瀧口の公判廷に於ける一擧ならびに陳述――瀧口を起訴するについて何等かの政治的諒解が行はれたとか、督府幹部と法院側との間に、か山本檢察官が取調べに際し

瀧口に[illegible]

たとか、あるひは吳阿禎に[illegible]『瀧口が起訴されたのは[illegible]』とペテンにかけて瀧口の自白をなさしめたとか、瀧口だけをふん縛り他の關係官吏を圈外に逃したとか、瀧口吳阿禎の第一審以來の陳述中には、[illegible]に於ける司法部の陰謀、神聖を汚したるが如きあまりの多くの言葉が述べられ、[illegible]それら瀧口、吳の陳述や、[illegible]から出た宣傳等を百パーセントに信用し、あらぬ噂をたてられ

迷惑を蒙つてゐる者は現職檢察官や、在野法曹中[illegible]ぬ數に達してゐる、で記者は十二日、判決言渡し後直ちに高等法院に竹內官長を訪ひ、その事件の有無を確かめたが、官長は先づ瀧口に對する判決について

『有罪は當然であると思ふが僕が最後に思ふのは、最後に一言でもよい瀧口の口から「私が惡かつた」といふ言葉を聞けなかつたことだ、自分の可愛いい部下だ、誰れが好んでふん縛るものか――事實僕は、瀧口がただ一言『惡かつた』といつたならば僕が伊藤君と代つて執行猶豫の

論告を　しやうとさへ思つてゐたのだ、瀧口をふん縛るについては、政治的意味なんか毫もない、法の威信のため涙をふるつて馬稷を斬つたのだ』

と前提し

『瀧口を起訴するについて、總督府最高幹部會を開いたといふ事實はない、ただ、瀧口は高等官であるし瀧口をやめさせるについては總督の許可を要するので仰ぎ起訴手續上、話をしたことはある、又檢察に當つて事件擴大に宣傳し、瀧口一人を犧牲にしたのみで、他はこれを中止したといふのも[illegible]なる噂であらうと[illegible]もつとも[illegible]二三の

疑はし　き人物について搜査は行つたが、何等犯跡ありと認むべき證據はなかつた、山木檢察官が吳阿禎に對し『瀧口は檢察官だから起訴されぬ』とペテンにかけ瀧口に關する虛構の自白を強ひた、といふのは瀧口、吳の宣傳であつて、何等さういふ事實はない、又あるべき筈のものでもないおやたいか現に僕が神戶時代、後輸檢事を[illegible]罪で起訴したこともあり、

とはつきりと明言した

他に[illegible]かない譯でない、殊に瀧口が檢察官なるが故に――法の威信を示さねばならぬ者ではないか、デマも甚だしい、又檢察官調書（吳阿禎の自白を記錄せる）の他の一冊が總督府の某[illegible]

祕藏さ　れてゐる、との事も全く捏造であり、吳阿禎は[illegible]公判廷でこの調書のことに觸れたといふが、左様さういふ調書はない、瀧口も本被告人調書が足りない――といつてゐるがこれも[illegible]とする惡宣傳だ』

と一々否認し

『[illegible]の石[illegible]君について、瀧口は、[illegible]なことを言つてゐるが苟も僕は高等の官長として部下中さやうなものがあれば官長であらうと誰れであらうと、一步も假借せぬ、法の威信のためには斷乎として黑白を糺明する覺悟だ

正義と信ずる裁判をした

作野裁判長の談

判決言渡し後上告部合議室に作野裁判長を訪ひ感想を叩けば語る裁判官に基づき正義と信ずる裁判をしたといふ外何等の感想もない、唯本島司法界から斯かる不祥事件を出し一大汚點を印したことは遺憾千萬だ、吾々は互ひにその責任を分擔し將來かかる不祥事の發生せぬ様

警戒せ　ねばならぬと思ふ、曾ほ本事件について甚だ無理解な人々があり檢察官が金を貰つて何故無罪になつたのかとか甚だしきは何故だから無罪にしたのだらう等と、恣判決に對し不謹愼な非難をする者があると聞くがこれは全く認識不足の結果であつて本事件の內容は甲、吳阿禎は[illegible]常に複雜したもので、吳阿禎は[illegible]他の叢[illegible]に於ける陳述中[illegible]

見解の相違

二審で無罪にした

緒方判官は語る

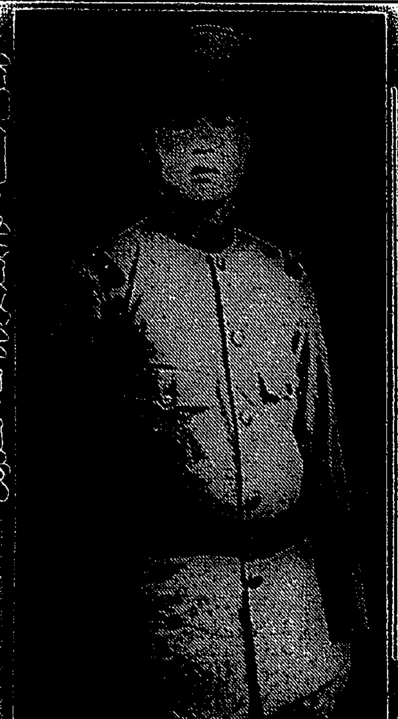
瀧口有罪の報をもたらし第一審に於て無罪の判決を下した高等法院覆審部緒方判官を訪へば、ニコニコ顏で何の批評もなさざらうに語るさうかネ、見解の相違だ、僕は僕の下した判決が正しいと、今でも信じてゐる、ハハハハアーと哄笑

無罪になつたり、有罪になつたり、我事ながら、そんなものだよと言葉少なく結んだ

福田吳服店員が江灣鎭で戰死

十二年間も勤續した實直者

十三日本願寺で追悼會



臺北市福田吳服店の店員谷口[illegible]君が上海の激戰で戰死したと云ふ[illegible]では長年働いてゐた店員が名譽の戰死をしたと通知に驚き悲しむ一方、國家の爲めに斃れた忠實な店員の壯烈な死を[illegible]んに弔ふべく[illegible]く生前の知己等にも知らせ十三日午前十時から[illegible]町本願寺で盛んな追悼會を行ふ事になつた。谷口君は本年二十三歳で、昨年一

訃音が屆　いた、同店[illegible]て店を[illegible]て[illegible]の志を表してゐたが、谷口君の死に付いて左の如く語つた

名譽の戰死を遂げました谷口[illegible]君は大正九年十二歳の時から店で働いてゐまして非常に溫和しい眞面目な青年でした、昨年入營する事になつて故鄉に歸へつたので一人の兄と一緒にこの店でよく働いてくれました、實に惜しい事をした、町內の方々も非常に同情して下さいまして

町內葬に　して下さるさうで店の方では取あへず東本願寺で追悼會をあげたいと思つてゐます

と、店の人達も[illegible]かへつて多くを語るものがなく、哀悼の氣にとざされてゐる（寫眞は戰死した谷口君）

江灣鎭の　激戰で

谷口君は本年二十三歳で、昨年一月に金澤○○聯隊に入營したものであるが同隊の上海出動と共に從軍し壯烈な戰鬪を續ける中二月二十三日の[illegible]を評ひ、敵彈に[illegible]されて治療を受けたが三月五日午前十一時遂に陣中で死亡したと云ふことである、福田吳服店を訪へば同店では、休業し

見方に　よつては第二審

判決の如き結論も生じ得るのだ、ここが即ち本事件の一大疑獄[illegible]たる所以で吾々は裁判所が第二審判決と反對の見解を採つたなり事實を否認したと思はれる點もあり

當然の判決

伊藤檢察官談

判決言渡し後伊藤檢察官は語る當然の判決である、何も不思議はない

たといふまでのことである

新竹の警察講習會

【新竹電話】新竹州警務部にては二十二日から五日間各郡[illegible]の[illegible]及び分室主任を集め[illegible]警察講習會を開催する筈であるが講師は督府警務局より派遣されると

勞農大衆黨近く分裂か

ファッシズムへの

指導精神轉向の要求

【東京十二日發電通】全國勞農大衆黨[illegible]今村、藤田、安藝、[illegible]、中央執行委員等内の諸氏は十一日黨本部中央執行委員會に對し意見書を提出して[illegible]の指導精神の轉向を要求したが、右五氏は同黨構成團體中最も力ある勞働組合全國同盟所屬者であり、同組合内部に[illegible]ファッシズムへの轉向[illegible]なるものあるので、勞農大衆黨の分裂は近きにありと見られてゐる

基隆夜學校卒業式

盛大に擧行さる

【基隆電話】基隆夜學校第三十回卒業式並に創立二十[illegible]周年記念式は十一日午後三時から公會堂で舉行された、來賓[illegible]文教局長、[illegible]知事代理[illegible]、州内務部長外地方官民十數名[illegible]、學[illegible]生徒保護者を合せ百[illegible]名、生徒九十二名、内容三十六名卒業し、卒業生三十六名が[illegible]の臨席する[illegible]、吉[illegible]市長[illegible]の告辭及び成績の發表、[illegible]が[illegible]あつて卒業生[illegible]總代謝辭を述べ、續いて大塚文教局長、[illegible]

我が對滿蒙方針審議會で完成

國策として決定すべく

閣議で審議を續行

【東京十二日發電通】一昨日より内閣書記官長、外務、大藏、陸海軍關係各省事務官を以て組織された對滿蒙國策審議會で研究中であつた對滿蒙方針は愈々成案を見たので愈々之を國策として決定すべく、十一日の定例閣議にその一部が附議され、十二日臨時閣議を開いて審議を續行することとなつたが、右は主として滿洲新國家成立以來今日まで帝國政府の執り來つた諸方針を成文化すると言ふ意味のもので

十二日（日曜）午前十一時、東本願寺別院にて[illegible]する事となつたが一般多數の參列を希望してゐる

建國デモ

チチハルの

白系露人も參加

【チチハル十一日發電通】滿洲國建國の第二日明人主催の大デモは市內を練り步き市民に非常な好感を與へ白系露人四十名參加したのは特に目を惹いた

政府組織法其他正式に發令

暫く從前の法令採用

【長春十一日發電通】執政溥儀氏は參議院の諮詢を經て十一日午前十一時滿洲國政府組織法、人權保障法、監察院法、政府各機關官制、[illegible]法、其他を、午後三時國務院より正式に發表した、[illegible]は暫らく從前の法令を採用するの旨を示した

戰死者追弔法會

[illegible]東本願寺日曜學校にては今回の滿洲上海事變戰死者の追弔法會を

五色旗揭揚問題で黑河に叛亂起る

日本人二名を殺害

【モスクワ十一日發電通】ブラゴエ[illegible]來電に依れば、黑河の支那官憲民衆は十日朝新五色旗掲揚問題より叛亂を起し十日夜市中を掠奪し、新國家官吏を殺害し、その混亂は黑河の對岸ブラゴエシチエンスクまで飛火する有様である。叛兵は新國家の任命した黑河道尹を捕へ日本人二名を殺害した、[illegible]外國人に附近ブラゴエシチエンスクに避難し居るか、イギリス[illegible]

商況

十二日

米況

正米市況（臺北）[illegible]

	高値	中値	先限
▲二期在來	八、〇九	八、二二	八、三〇
	一〇	—	一二〇
▲一期丸玉	八、九一	九、〇四	九、一六
	九〇	〇〇五	一七

天氣概況（十二日）本島附近は北部海上は西寄の風稍々強く[illegible]が其他は一帶に風弱く[illegible]中以北は雨南部は曇り南部地方は晴れて居ります

▲天氣豫報（十三日）

第一區　風向定まらず曇り但し[illegible]

第二區　風向定まらず曇り

第三區　風向定まらず曇り

臺北地方　風向定まらず曇り但し晴間の模樣あり

各地氣溫（十一日）

	最高	最低
恒春	二七・四	一五・二
臺東	二六・五	一六・三
高雄	二七・三	一八・三
臺南	二七・九	一五・一
澎湖	二五・九	一七・六
花蓮港	二四・三	一六・三
臺中	二七・一	一五・〇
[illegible]	二三・六	一六・五
那覇	二一・七	一五・一
長崎	一七・九	一五・〇
臺北	二六・一	一六・三

大阪期米　[illegible]

東京期米　[illegible]

神戸期米　[illegible]

臺北一高女の卒業式

臺北第一高女にては十一日午前九時より同校講堂に於て第二十六回卒業式擧行したが式場は父兄、來賓、[illegible]、州知事代理[illegible]、[illegible]等にて埋められ、卒業生一百名、[illegible]五十名に大いに[illegible]

乃木講演會

乃木講は十三日午後七時より臺北[illegible]神社前に於いて三月例會を開き左の如き講演がある

一、[illegible]の秘　講員　吉本[illegible]

一、皇道と三民主義　內兵大尉　足立乙亥千君

一、偉人乃木將軍　佐藤　旭戸氏

「那須の與市」

コールタールに引火して一棟燒く

日石の錦水工場で

【新竹電話】十一日午後四時二十分日本石油錦水工場にて本島人苦力がガスを以つて輸入コールタールに引火し第一ガソリンプラント[illegible]の一棟を燒失し五時鎭火したが損害は約五百圓位にすぎず、動力は[illegible]

父善兵衛儀豫而病氣中之處養生不相叶三月十一日午後六時永眠（享年七十一歳）仕候生前御知遇を辱うせし御禮旁々御通知申上候

追而三月十四日午後三時樺山町淨土宗別院に於て葬儀相營み可申候

昭和七年三月十一日

嗣子　西尾靜夫

妻　スエ

女　キス

親戚總代

塚本喜三郎

福田定治郎

西村[illegible]郎

西村善三郎

友人總代

蓑和藤之助

銀屋慶四郎

田代彦太郎

等々力智[illegible]

中田[illegible]

上田熊次郎

小林惣次郎

當組合監事西尾善兵衛殿三月十一日午後六時死去被致候ニ付組合員諸彦ニ此段謹告仕候

昭和七年三月十二日

臺北信用組合

公社債諸株式賣買

期米期限清算取引

大株一般取引員

松井輝三商店

大阪市北濱二丁目

[illegible]

モンパリ大觀櫻會

會期　三月十三日より[illegible]　午前十一時より

今回[illegible]の御求めにより洋食部を本日より開業[illegible]

キャバレ・モンパリー

[illegible]

おみやげには　臺北名物　メロー

京町一丁目　メロー商會　電2325

メガネの御用は　和田眼鏡製作所へ

臺灣八景煎餅　[illegible]

胸をえぐる[illegible]夫婦愛・母性愛物語

講談雜誌

萬引團長の妻

妻よ！なぜ死なぬか

男一匹！大俠黑駒の勝藏

指切り大藏

延命院女犯經

遊俠時世粧

蘇へる死美人　發家凄譚

梅ごよみ　妖麗女傳

青い眼

滿鮮上海[illegible]　青春をさぐる

路地裏の女

百合の花

赤いガルボ

中村大尉事件の裏に咲く大和撫子

四月號　定價三十錢

東京　博文館

殘月譜（127）

志乃田廸司作
清水三重三畫

分限者（九）

「御無用だよ」

「えつ！御無用？」

「な、何を吐いてやがるんだい、御無用だよ」

「ま、さうか！」

丸辰の旦那、嘆息するやうに云つた。

「で、何故にお出なさる」

「云ふ、必要がない」

「ほつ、えらい鼻息だね」

大町に睨いて見せた丸辰の旦那

「それで、鼻取は、まさか今でも子ではあるまい？」

「子ぢやないが、彼れさまのお友達だ」

「いや、鼻取は、一所に居るのかい？」

「あたりまへさ」

と云ひかけて、口をつぐんだ。

「家來だから一所に居らあ、今日は頼まれて、三三卄お服を頂いて來たんだ」

「いいつて、ことよ」

三千ケ派、さうと極まると、ほくほくものだ。

「時に！」

云ひ悩げに、丸辰の旦那は云つた。

「わしの女主人を、此後見かけないかい？」

さう云ふ顔を、白い眼で、三千ケ派は、ちら、と見た。

「知らないね」

ぶつきら棒の返辭だ。

「そつちの御主人ぢやないか」

「うむ、それはさうだが、本當にあれつ切り、知らないのか？」

「うん、あれつきりだ、お賬にかかられた」

「さうかい」

丸辰の旦那、がつかりした模樣だつた。

三味線の古代金を充分貰つて、三千ケ派、すつかり賬金に笑顔になつて、館に戻つて來た。

「さうか、いい〳〵」

丸辰の旦那は、罵りで頷いた。

「おい、時に、話がある」

三千ケ派か、切り出した。

「何です？」

「ほほほ、金持ちになると言葉遣ひが違つて來るね、大笑ひだ」

三千ケ派、笑つて置いて。

「やつとばかり、つぐなつて貰ひたいのだ」

「つぐなふ、と云ふと、あの青臉の一件か？」

「それもあるが、今日の分だ」

「今日の分と云ふと、何だい？」

「三味線を買つて貰ひたいんだ」

三千ケ派、あの女の顔を、ちら見ひ浮かべて、惡くはないな——と云ふ心持。

「三味線を、どうかしたのかい」

「それ！俺が勝つた時に土佐へ祝儀に投げ出した三味線があつたら、ありや大道藝人の三味線だ、腹いせまぎれに投げてくれたが惡の癖だ、商賣道具を砂してしまつたんだ、解つたかい？」

「あ、おれか、よし〳〵賠償ものだ、新らしいのを買へるやうに金をやらう」

「ははあ、なーるほど、この殿は話報だけあるな」

「何を云つてるんだ」

「や、みなさん、失禮しましたなあ」

さう云つて丸辰の旦那が座に就くと同時に、小僧が。

「旦那様、是非旦那さまに會はせてくれつて、女が店先へ坐り込んで居ますが——」

と當惑さうに告げた。

モロツコ

其の二

——今夜は砂漠の匂ひがするなトム・ブラウンはジョリイの部屋を開けて這入つて行つた。

——この部屋も隨分變つたな。

——あんた北段よく知つてるやうね。

ブラウンは部屋の中を歩き廻つてゐた。

× ×

——ありやあ御亭主かね。

ブラウンは壁に飾られた男の寫眞を見ながら聞いた。

——まだ、亭主にしたい樣な男に逢つた事ないわ。

しばらく間をおいてトム・ブラウンも言つた。

——俺も女房にしてみたい樣な女にまだ逢つた事が無え——

そして無言の時が過ぎた。

——せめて十年前に逢ひたかつた。女はたまらない氣持ちだつた。男の唇はしめつてゐた。

——何處から來たの。

——あんたが外人部隊に入る時、經歴を聞かれて。

女は窓ぎはに行つた。

——女にだつて外人部隊があるのよ。

そして振りかへつて言ふのであつた。

——ただ戰場には軍服も、旗も勳章もないの、怪我した時の繃帶さへないの。

二人はお互ひに默り勝ちだつた。だが二人は退屈ではなかつた。

——何か俺で出來る事があるなら、、、

——いいえ、そんな事もう聞き飽いたわ、それともあんたの力で私が昔の女に歸れることでもいふの。

——俺あ駄目さ、そんな柄ぢやない。

二人の心はいつの間にかに近づいて行つた。

——もー踊つたらどう。

しばらくして女が言ふのであつた。男は改めてウヰスキーを飲みほした。

——マー大事にしなよ。そしてなるたけ早くモロッコを離れるんだね。

戸口を離すと、わだかまりなく男は出て行つた。女は流石に男の姿を何時迄も見送つてゐた。

× ×

翌日セザールの呼出はトムを惑してゐた。トムの心がジョリイに向いたと知つて、嫉妬に目しひた彼は二人の公食に金を與へてブラウンを襲した、ブラウンは無事であつた、だが輕率罪に名を借りて、妻の不身持を知つたセザールの手に捕へられた。

× ×

翌日トムはセザールの部屋で訊問を受けてゐた。其處にベシエールとジョリイもやつて來た、トムはセザールの訊問に口を緘して二人の女の名を明さなかつたので懲罰される事になつた。

二人きりになつた時ベシエールはジョリイに言つた。

——男つて女に親切をつくすとさつと何かを要求するものね。あんたは何を要求なさるの。

ベシエールは何も要求しないと答へるよりなかつた。

× ×

ベシエールの取りなしでトムは放免される事になつたが、トムは逆にセザールの部隊に編入替へになり、砂漠の奥地アマルファに向ふ事となつた。トムにはセザールの心根がよくわかつてゐた。

——くそつ、戰場のドサクサで俺をやつつけやうと言ふのか。

トムはつぶやいた。

——今夜の船で逃げてやらう。

——外人部隊を逃走したら死刑つて事を知らないのか。

聞きとがめた樣に怒鳴りつけるのであつたが。

——死にたは事通りもあるものだよ。

翌日の戰場にトムは無事に心であつた

（寫眞はモロツコの或る場面）

外人の新舞踊

新舞臺で公演

既報ペトログヴィッチ兄妹の新舞踊は榮座で開演中であつたが、十一日限り打ち上げ十二日から十七まで六日間大稻埕の建設新舞臺で支那劇團と共に公演する筈である

新刊紹介

△キング（三月號）大衆花（菊池寛）春の無情（三上於菟吉）彌五郎紹介（子母澤寛）振分け小平（長谷川伸）歐米大公使夫人座談會、逸話の泉を語る、現代名家珍談集等の外がある（五十錢△東京市本郷區駒込坂下四八講談社）

◇政界往來（三月號）犬養内閣の財政策（舩田一市）政治と結果論（高木友三郎）政界の花、丸聘戰（島谷亮輔）獨逸ファッショ運動の内幕（森田疑）封建時代への再認識（内藤辰雄）永井柳太郎論（高木富五郎）その他（三十錢△東京市芝區南佐久間町一ノ四間會館政界往來社）

（聯華影業公司特作品）

『桃花泣血記』（全十卷）

（十二日より三日間永樂座にかいて上映）

監製……黎民偉
監督……卜萬蒼
撮影……黃紹芬

—キヤスト—

琳姑……阮玲玉
金德恩……金焰
金夫人……李時苑
陸起……王桂林
琳姑之母……周麗々
德恩之父……[illegible]
周伴……[illegible]
肚七……劉少梅

解説 お馴染の金焰と阮玲玉の共演にかかる戀愛悲劇である。階級的差別と女子の貞操を打破して自由戀愛を謳歌する本映畫は、勞働と資本と相俟つて一層悲壯として鋭いてゐる

梗概 退役なる牧場監督者陸起の娘琳姑は出生後間もなく、母を無くしたためすかしても泣き止まなかつたが或日の時、父の陸起が桃の林の中で手折つた一枝の桃の花を與へた事により不思議に泣き止んだので、母親は自分の娘は桃花の前身であるかも知れないと思つて桃の枝を庭に植えた。琳姑が五歳の時桃の枝が小樹となり花祭りとして枝がその樹に紅布を結びつけてゐるのを見て怪しみその謎を聞いたら母は「この桃の木はおまへと因縁があるのよ、おまへが良い事をすればこの木も茂るが惡い事をすればこの木は枯れてしまふのだよ」と答へたので琳姑はそれを何時迄も忘れない樣にと心の中に銘じてゐた

× ×

陸起の主人金太太は富める寡婦で一人息子の金德恩を寶の樣に大切にしてゐるだけ德恩が同じ年頃の琳姑と良き遊友達として仲良く遊ぶのを身分の相違からいみ嫌つてゐた、しかし琳姑は長ずるに從つて桃の花の樣に美しくなるばかりであるので幼少の時より心深くに愛の根を植つけられた德恩は益々熱烈に彼女を愛する樣になり遂に二人は身分の相違を越えて固く將來を契ひ合ふ身となつた

× ×

我が子を相當の家庭の娘と結婚させるべく希んでゐた金太太は德恩と琳姑の關係を知るや彼女を口汚く罵り一旦都に迎へて來た彼女を又も都より追ひ出したが德恩は遂に決心の許を固めて彼女を家に迎へ入れた、内所で彼女が或る中何時しか彼女の腹には德恩の愛の結晶を宿す身となつた、折しも琳姑の母が重病にかかり父陸起がそれとは知らずに金家へ琳姑を迎へに來た事により一切の秘密が露見し頑迷な金太太のために二人の愛の巣が無慘にもふみ壞された許りでなしに牧場の監督者としての陸起の職をさへ取り上げてしまつた

× ×

晩秋において陸の火災を知つた牛飼場は父も取つて來たので彼に聞いた陸は娘の阻止をも聞かずに飛び出して[illegible]時に彼女は德恩の子を孕んだが[illegible]で死に瀕しその[illegible]に送した[illegible]なる折とし[illegible]彼女の[illegible]方が[illegible]彼女に[illegible]を迫つたが[illegible]彼女は[illegible]

「この死を見て[illegible]

と云つた[illegible]に動かされ[illegible]の娘を救ふべく[illegible]を[illegible]として[illegible]とした[illegible]してゐる桃の林の中にさしかかつた時「桃の花とおまへとは因縁があるのよ」と云ふ母の言葉が思ひ出されて彼女は[illegible]に打たれた樣に立ちすくんだ、結局彼女は自分の決心のあまりに弱い事を恥入り死しても[illegible]を[illegible]ない事を決心し折り返して我が家へ逃つた、そしてあまりの悲しさのために父の前に泣き崩れたのであつた

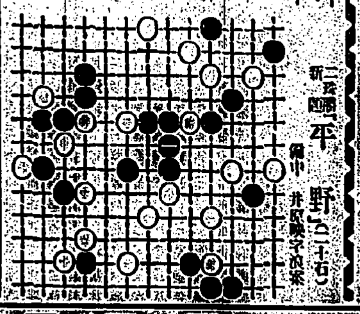
× ×

かうした刺戟を受けた琳姑は遂に二度と[illegible]された[illegible]しんでゐた德恩は家側の知らせにより初めて彼女の[illegible]を知つて[illegible]門を叩いて琳姑の許へ走つたが時既に遅く[illegible]彼女の最後の一瞥の微笑を得たのみであつた、[illegible]なればとて何んたる悲慘ぞ！桃は常に[illegible]ざる[illegible]に閉ざされ[illegible]幼兒を抱き[illegible]と[illegible]日の折父を[illegible]て彼女の[illegible]に立ち續けて[illegible]かないのであつた

（寫眞は桃花泣血記の或る場面）

臺日聯珠

新題四一　平野（二十石）　備中　井原咲子出案



▲黒三珠にて完全なる四三又は四々を作る所謂飽所ありや其の打方を示せ

△締切島内三月二十日、島外同二十五日發郵限り

△正解者五名に呈賞

△社内聯珠係

名家敗退將棋（其九）

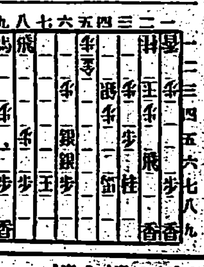
（小泉氏二回勝二人目）

平手△六段　寺田梅吉
先▲六段　小泉兼吉

△二二桂▲一五金△三二玉▲五三歩△七六歩▲同玉△七五歩▲同玉△五三金▲五一飛成△五二銀▲二四金△四一金▲三三金迄にて小泉氏の勝

▲寺田六段曰く　三二玉は三二桂と受けては二五歩と攻められ玉の懐ろが狹い爲めいけない止むを得ず逃越したが敵玉が急に寄らないので苦境である

▲小泉六段曰く　五三歩は限定であつたし飛の働きが充分にならないと敵に金銀桂を持たれて困るので妙な味ひが出來る二四金は相當に考へてみたが何れにしても手筋である



（圖は七七玉迄の局面）

寺田氏持駒　[illegible]
持駒▲小泉氏　金銀歩歩

▲大崎八段總評　本局は兩氏共に充分智力を發揮して隨所に見る面白い出來榮であつた後手はなかなかの手の如きは傾向ではあるが[illegible]四歩と突かなかつた手の如きは[illegible]であるが先手は二六飛と[illegible]の[illegible]は[illegible]二六飛と[illegible]引いた如きは[illegible]と同一の[illegible]將棋は特に[illegible]後手の方が面白くなつたかし五角が早過ぎたのと[illegible]の桂に當てた[illegible]爲め手[illegible]となつたは惜しかつた[illegible]

壹日案内

書籍　平光書店
受驗參考書は東陽堂書店
臺日新辭書
叶見書店
藥種商
ネオエルビン
醫院
小林醫院
寫眞機
バテー全島代理店
下宿屋
自轉車
拾九圓半
東京中古は竹內
電器機具
ナショナル乾電池
製靴商
ヒコウ運動靴
紙文房具
萬年筆大勉強
洋畫材料は小塚
旅館
頂北投溫泉
運送業
勉强引越運送
自動車
三輪は自動車
姓名學
特許
商標弁理士岸喜鑑
麻雀特價拾圓
ベニヤ板
カベ塗料は庄司組
牛乳とパンで十五錢
土地建物管理
綸絹　松久商行
ベニヤ板は大藤貨
伊萬里燒は末原
メガネは東京堂
質屋　南門質舖
活動寫眞は高島商會
バイオリン尺八

職業

キユーピーマヨネーズ
春のピクニックにも
毎日の御食膳にも

東洋第一
花王石鹸
ハンケチの衞生
一日使つたハンケチから廿九萬のバイキンが發見されたと東京衞生試驗所から發表されました
お手をきれいに！
競賣價格九九・四％
正價一個十錢
花王石鹸本舗長瀨商會

原料は野菜と果實
獨特の新滋養

一番に一番よい
本格的齒磨
仁丹
粉と煉

醫學博士 片瀨淡 推奬
一粒三百メートル（榮養價）
グリコ
美味榮養菓子
勉強に何より
滋と肝の榮養素を含むフランス式キヤラメル
東京・大阪　江崎

漢文 臺灣日日新報

聯盟總會本會議
日本代表棄權
滿場一致決議可決

十一日壽府電。一般委員會所可決。決議案於下程。聯盟臨時總會本會議。十一日午後五時五十六分（日本時間十二日午前一時五十五分）開會。決議案滿場一致可決（日本國代表棄權）大衆特別委員會。構成之十九名委員。午後七時（日本時間十二日午前三時）散會。

在上海我官憲共同
招待四國海軍長官
述我停戰和平希望

十二日上海電。十二日旗艦出雲艦上。公使大將野村中將松岡洋右氏重光公使村井總領事等共同。招待英美法意四國海軍長官。當日關于上海和平克復後諸事項。必交換意見。野村第三艦隊司令長官。松岡洋右氏。詳說明帝國希望停戰和平意。右會合乃時局轉機上一轉機。頗稱注目云。

第三次上海現地
報告到着空氣緩和

十一日壽府電。上海英美法意四國代表之第三次現地報告。形勢殆無變化。事態漸必良好。一般空氣。非常緩和。

張發奎發通電
決定參加抗日

十一日上海電。據中國情報。張發奎九日發通電。自廣西省梧洲。十日同地發。經由湖南江西省北上。自南京至蘇州。決定參加抗日軍。

日銀降利
乃追隨政府政策者

十二日東京電。日本銀行今回降利。乃因最近英美中央銀行降利。世界的低金利時代展開。乃與此大勢追隨。而自對內的金融情勢見之。未必追隨實勢。然政友內閣。以產業界負擔輕減意味。標榜低金利政策。日本銀行。乃追隨之。非出于日本銀行自主的意向。高橋藏相。土方日銀總裁等。極默言通貨膨脹政策。然因軍事公債大藏省證券之日銀引受。日本銀行降利。發行稅降下等結果。通貨膨脹。乃不可避。而現在財政。及金融情態。此內策到底不可避。未可厚非。結局演水脹落。物價騰貴等。有多少不良被作用。乃不得已。就此點。一時恐降爲二等國之英國。既脫最惡情態。以外依依權回取其他。我國情態。有多少遜色。須國民緊起自覺也。

馬公港
歡迎練習艦

十一日馬公電。十一日上午八時半。練習艦隊淺間磐手兩艦入港。同九時。後藤要塞司令官。水戶參謀長以下各幕僚。金子要港司令官。三浦街長。木全大隊長。木間總長等。到旗艦磐手。訪問今村司令官。同十時。今村司令官及艦長。幕僚等上陸。訪問要港。要塞兩司令部及澎湖廳。次觀察馬公。正午歸艦。下午一時。乘組員及候補生。上陸見學。街當局。無料開放浴場。武德殿。馬公會館。松島記念館。鄉軍。青年團員等。爲接待員。愛國婦人會員。在各處設茶菓接待所。下午一時。許一般觀覽艦。同六時。後藤要塞司令官。在水交社。招待今村司令官以下各部。開晚餐會。

孫科赴南京
與蔣汪孫等
交涉停戰

十一日上海電。孫科因蔣介石汪兆銘招電。十一日朝。乘飛行機赴南京。孫將來京後。將開停戰交涉所需重要會議。

南新總督
歡迎簡素

十一日午後二時。長官公室。會集長官。小山知事。內海市尹。及民間重要者數氏。就南總督渡任之際歡迎法。種々協議後。已經決定一切以簡素爲主云。

淡水街納稅
表彰授與式

淡水郡淡水街。去十一日上午九時。在公會堂。開區委員會。果別記昭和六年度戶稅納完區表彰授與式。授與表彰狀竝金一封後。乡川街長敍禮。次中村庶務課長述祝。終協議畜產組合設立。其他四件各照原案可決。下午二時閉會。

一、前後期完納區。四區陳永順。九區郭廣。十二區郭再添。十三區張成來。十四區黃重源。十五區吳添。十六區李錫淵。二十三區黃江淼。二十四區陳慶除。二十八區蔡達源。二十九區高紅毛。三十區張火。

三、本期完納區。一區楊吉煥。六區李皓璧。八區林金鏡。一〇區陳水。十一區林謀成。十八區盧坤厚。十九區陳龍淵。二十區吳。二十一區許榜。二十二區郭水波。二十五區李銅地。二十六區陳和爾。二十七區黃水傲。三十一區王淼港。二十二區李欽。

員林役場上梁

員林街役場廳舍。由工事包辦者林萬淡氏。新築中之員林街役場廳舍。已告九成以上完竣。去十一日午前十一時。在同役場樓上。官民多數出席之下。舉盛大上棟式。

閣議決定對滿蒙方針
一部作成具體文案

十二日東京電。發者內閣書記官長。外務大藏陸海軍拓務各省次官局長等。組織滿蒙問題審議會。研究對滿蒙方針。最近完成。已決定爲國策。十一日定例閣議。其一部附議。十二日開臨時閣議。續行審議。乃滿洲事變發生以來。至今日帝國政府所執諸方針。作成具體文案云。

日銀金利降二厘
決定十二日實施

十一日東京電。日本銀行。決定對金利降下二厘。自十二日實施。

降利于財界好影響
本島亦應追從
臺銀吉田理事談

就日銀金利降下。臺銀吉田理事云。此事早有豫期。而意外從速。金再禁止以來「金換物」轉換作用殊甚。內地方面。因豫金激減。而民間銀行金融頗逼迫之際。爲此救濟策。要望日銀降利。此若實施。則于金融緩和大得力。因民間銀行稍舒。而事業界資金利息亦應。殊爲方便。人氣亦振。本行未接到何等公電。故終不能詳言。要于十二日協議後。聽取內地意見。而追從利息降下也。島內他銀行。雖無此義務。然或仍准此而爲多少改換也。

日銀降利爲當然
不料實施期從速
通貨膨脹第一步歟

降利當然應行。然因政府一途不爲宣傳。此次降利發表。全屬突然。是否爲善保秘密。市價未有反響。大體金融市場之觀測。在本月末。而此突然較早實施者。乃金再禁以來。無限「金換物」進展。民間銀行預金激減。而金融逼迫。有重大影響。而爲其防止救濟之意味。又一爲滿洲國建立。漸次整頓。無盡藏資庫。由我而開。且所慮上海事件。亦略有頭緒。此際應斷行發表。金利降下理由。所觀不一。有云前內閣末期。非上藏相。爲防止正貨流出。已無金流出之不安。其二斷行起利。今金輸已禁止。一爲所慮之日滿事件。略有眉目。而且想選舉。官國民絕對信任之力。將照自己本然之積極政策而表現。是可謂積極之策之第一步。由是人氣更好轉。株式證券市場事又將。底定活氣。然政府或再發[illegible]。文。以降利。向實現通貨膨脹政策也。

三月一日現在
殘存米發表

十一日東京電。農林省發表。三月一日現在殘存米內容如左。

▲內地米	四〇、八七〇、六四七石
民間所有（生產者所有）	三一、五一三、〇二三石
米穀商人所有	九、一七二、九七〇
政府所有	四、一八五、二九四
▲朝鮮米	
民間所有	一、二五一、二三九
▲臺灣米	
民間所有	二七八、一四五
▲外國米	
民間所有	四六八、三四二
▲合計	四二、三四六、五七三
民間所有	三八、一六一、三二九
政府所有	四、一八五、二九四

內務局長
十七日啓程

十一日東京本社支局特電。內務局長小濱淨鑛氏。昨日自前任地之福井入京。十一日午後二時。初登督府出張所。對總督敍禮後。謂記者曰。臺灣爲初行。臺灣事情。昨年在自治研究會。由臺灣諸氏聞。而欲有機會時。將欲一行。此次不料已達夙望。臺灣有先輩平塚長官。殖田大場友人。殊爲寬慰。總督囑早赴任。故擬于十七日發東京。十九日乘船。先以單身赴任也。

彰化羊子崎
急於遷葬
勦鉦齊下

彰化羊子崎山遷葬。期日無幾。一般有墓故者。未足缺乏的之遷延。今十一日開始掘取。知不可再緩。自二十五日來。鍬鉦並舉。現在每日。收容骨骸。各有九百具以上。諸包辦者忙極。因利益盛。故骨皆貯以瓮甕。依墓碑文而登錄。深希未注意者。速往認領爲要云。

瀧口吳等有罪
二人俱處懲役追徵
未決拘留百日通算
贈賄者五名罰金刑

十二日午前九時。臺北高等法院上告部。對瀧口民三。吳阿禎外贈賄者五名。檢察官求刑判決。判決如左。

瀧口　民三　懲役二年半追徵金二千八百二十五圓

吳　阿　禎　懲役三年追徵金一萬一千九百二十五圓

但兩名未決拘留百日通算。

罰金二百圓　王　木　星

罰金七十圓　王　振　發

罰金七十圓　黃　淼　談

罰金五十圓　蕭　高　奎

罰金五十圓　施　阿　順

瀧口。吳阿禎兩名。俱照檢察官求刑判決。伊藤檢察官談。此乃當然判決。別無可疑也。

花屏間飛行
凡三日間

花蓮港。屏東間往復飛行第三日十一日。由行友大尉操縱九三號。午前十時四十分。飛到花蓮港着陸。同原少尉操縱五二八號。同四十五分着陸。同五二八號機。下午零時十三分。同九二號機。同二十五分各離陸飛回。先是廣谷庶務課長。西村街助役。佐藤憲兵隊長。荒尾山中兩警部。郵便局員等。出迎到加禮宛飛行場。其就三日間飛行無事。花蓮港託送便物五十七通。又來花之中根本中尉。搭五二八號機歸隊。黑光中尉則尚留以整理殘務云。

練習艦
許一般觀覽

練習艦隊。停泊于高雄中。十四日午前九時至下午四時間。許一般觀覽。屆時有學校兒童五年生以上。軍人及海友會員。由民照料。而棧橋至軍艦間。連絡船大人十錢。兒童其他五錢云。

北投建築總會

北投建築信用購買利用組合。來十三日。將于北投開創立總會。以三崇俊夫氏爲組合長。欲建住宅于同地云。

大湖部下
秧苗枯死

新竹州大湖郡獅潭庄方面。自去二月下旬。降雨頻々。其見潤澤。秧苗枯死。達三分之二。其殘餘亦萎凋。農家甚形憂慮云。

虎尾水道補修

虎尾水道。因要補修貯水塔濾過裝置工事。自十一日起。直接自集水井送水。工事期間中。有多少混濁云。

基市乘合車補油
女乘客喫煙引火
乘客運轉手車掌負火傷

基隆自動車會社。暗船頭仙洞間乘合車。第九百四十六號。運轉手元町人高須禎弘。年二十八。操縱。車掌義重町五丁目人西平年子。年二十。去十一日午後九時。由仙洞駛至暗船頭之時。機關故障。欲歸朝日町車庫。及至運輸部前高架橋下。車油缺乏不得已停車補油。補油後乘客之中。有內地人婦人一名。欲喫煙。不照車掌制止。擲棄火柴。燃燒引及傾倒在車位上之揮發油。因而發火。乘客一同倉皇逃出。或由車窓躍下。幸近車庫。由修工等。急持消火器。赴到撲滅。基隆署。野村警部補。大坪部長等。亦赴到。乘客約十名。脫出車外。同時。不知逃往何處。此番與火運轉手及車掌。顏面各負火傷。顏面及兩腕。一小學生傷兩足。各全治要三週間。其他火傷輕微者。有四五名。氏名不詳。而擲火柴之婦人。爲國防獻金菓子行商。一行四名。氏名不詳。目下由基隆署詳細調查中云。

嘉郡獎學賞
小公學兒童

嘉義郡下小公學校本年卒業兒童。其成績之優良者。受閑院宮及北白川宮兩殿下之獎與賞。即竹崎小學[illegible]加藤升代。民雄公張杉逍。月眉潭公。黃水圳。番路公廳振川等。其他受郡守賞。二十二名云。

競走成績

虎尾海口間之競走。於去十日陸軍記念當日舉行。第一著西螺十組。第二著土庫庄。第三著西螺下組。第四著虎尾庄。其他海口二番。各賞。是其順序云。

案。一、定款改正建議案之件。一、役員選舉之件。一、信用評定委員選舉之件。一、總代會細則案。審查決定報告之件云。

橫山諸房火害

新竹州竹東郡橫山庄諸房六八林阿裕宅。十日午後六時半。忽遭祝融之禍。幸北寸團員及附近保民馳至。努力撲救。未幾鎮火。住家一部分燒失。原因調査中。

艋舺幼稚園招生

艋舺幼稚園。現在三學級園兒七十四名。本月下旬修了生約二十五六名。新年度擬募入園兒六七十名。希望者宜速向該園聲明云。

臺灣肥料總會
損失金補塡

臺灣肥料會社總會。去十日午後一時。開於基隆本社。二十社長。今岡專務。中辻。後宮。吉賀各重役。合株主委任者。六十五名出席。可決各提案。乘行重役改選。全部重任。本期損失金九萬五千圓。決定全部以前期繰越利益金及別途積立金補塡。閉會。

臺中市小火
燒一棟五戶

臺中市敷島町三丁目。專賣局職工住宅。去十一日下午二時半發火。被附近人發見。急報當局。臺中消防組。立刻驅到。努力消火。僅燒失一棟五戶。同三時頃鎮火。發火原因及損害額。現在臺中署調查中云。

託言紹介就職
蹂躪女子貞節
被害者達數十名

北署刑事係。自昨年十一月來。風聞有一本島人。色魔包天。專以花言巧語。騙婦女子外出。來至山中或密屋。加以姦行後。復剝取其裝飾物者。清水刑事主任。乃指揮部下。密偵犯人。迨二三日前。復有市內大龍峒町人某女。年十五。爲該色鬼。往市內大龍峒町密屋。遭其毒手。北署接報。續行大搜查。去十日。逮捕市內下奎府町四丁目二十四番地李春風。年二十五。嚴重取調結果。自白昨年十一月以來。在臺北市七星郡、文山郡、海山郡、新莊郡。對婦女子十數名。或人妻或處女。託言。余爲中央研究所技師。此次余之主任。爲科學研究。要募集女工數名。若希望。余當爲紹介。月給最少四十圓。仍誘之出。然後設法加以蹂躪。其餘罪行。北署係員現正調查中云。

犯罪動機
犯人自白

該犯李春風。年二十五。其犯罪動機。對北署刑事係取調。自白如左。余初亦一守分之人。余非不知余所爲者爲罪惡。余對女性。深抱不平。蓋余妻。曾爲某院看護婦。在勤中。即未與余結婚以前。早被人蹂躪貞操。是故余對此。污濁社會。決意復仇。殊如楊花水性者。猶多遭余毒手也。

牽情婦來臺
捕住嚴究

靜岡縣人山口宇男。年三十。窃千金鈔。將情婦江藤愛。年二十四。攜與若松市新玉樓。木茂嗜將江藤牽走。本月一日抵基隆。宿于某旅館。使江藤爲逸某酒場女給。近被若松警察署探知。照會于基隆署。去十日晚。由山本刑事。捕兩名留置。嚴究中云。

戀愛末路
服毒生命危篤

十日午前十時頃。嘉義市南門外阿彌陀寺前溪畔。有一青年。挽住一少女。雙方狀甚悲慘。查問兩人。爲嘉義郡新港庄人女柯氏。年二十。幼時與同所某生婚約。生無學。女長。畢業[illegible]。柯之不與爲婚。戀同所林某。兩情頗洽。至此來嘉無由。就新未得。其女現在嘉義市某私立醫院。爲看護婦。日接情書。及受諸戲弄。至此覺情騎虎難下。故於是日服毒後。再欲投落阿彌陀寺前溪。被前記青年救住。現入嘉義病院治療。生命危篤云。

二名乘竹筏
捕魚不歸

高雄市中洲台明教外二名。於去九日未明。乘竹筏。出岡山郡下捕漁。及至越十日夜深。尚不見歸。一般家族。疑爲遭難。十一日俱各述署。提出搜索願於高雄署。

男女十二名
賭四色牌
李尼一串捕住

高雄州鳳山郡林園庄潭頭人王榮。年三十四。同庄潭頭人。前科四犯王八。年四十一。同庄潭頭人。簡水長。年四十三。同庄文迎。年三十二。簡朱發。年二十七。簡五。年三十五。簡洪年四十四。蘇金君年十九。方萬四年二十九。簡燃年三十五。張秋水年二十九。黃天明年三十七。鳳山街赤山人。邱氏敬年二十四。等共十三名。月十日午後三時頃。在潭頭人簡洪之宅後野林中。賭博四色牌。被大寮派出所矢野黃甫巡查探知。在現場悉皆捕住。送交警察課。由森行政主任嚴重取調中。

夫親告
野鴛鴦送檢

新竹郡舊港庄蟳兒崁字拔子窟人金來子之妻金張氏粉。年二十九。家計貧困。數年來在新竹市內。營皮肉生涯。自二年前。結識新竹市北門外鄭維英。兩情款密。賃屋同棲。維英初不知粉乃有夫之婦。迨至本年二月二十四日。粉之男金風爐來尋。始知其來歷。兩人遂遷移新竹市東勢洪金生家。被其夫探知。提出姦通告訴。訊問結果。十二日將一對野鴛鴦送入檢察局云。

是非々

樂以發和。今昔樂兩班子弟。往爲蝸牛角上蠻觸之爭。寛以和氣。（南投人勸和）偶某夜。櫟西團鼓。飲巢帶女去。欲借是處發著所。作女巢窩行樂地。所員不肯使地往。巡查聞[illegible]

報社說論。鶴他狗命免用拘。座夜總頭不交與。姑女空同淚如珠。依然羅致一文無。翌日電話又招去。是真無恥之狂徒。（沙鹿人投）瑞芳有拾百金。不報官者。守者看嚴辨。（一讀知者）資料二十六夕刊。所云將軒下遮斷之事。其實元爲軒下。依州廳可認。因飲此舖過。不得已。求流情諒解。改造後即可使街民通行也。（板橋邸某）

墜落自轉車下
膽破死亡

竹山郡竹山三九〇番地。林火興。年三十二。即林內運輸組。竹山支店員。去十一日午前八時頃。乘自轉車。欲赴三叉竹林事務所配貨。不意于途中。忽由自轉車上。墜落路傍。未幾斃命。聞右係膽臟破裂使然云。

上映桃花泣血記

臺北永樂座巴里影片公司。自十二日起三日間。上映上海聯華影片公司最新銀片桃花泣血記。是劇以一株桃花起興。描寫哀怨哀樂。悲哀節義。無不盡備。加添王雲峰氏作曲。詹天馬氏作歌。大有一顧之價值云。

翰墨因緣

宜蘭仰山吟社青年讀書會。去七日午後七時。在宜蘭追遠堂。開擊鉢吟會。題擬聞花。先韻。七絕。選取發表。十名內。由主催者寄贈賞品。

新竹
養鷄講習

新竹郡六家庄農事研究會。以竹郡農會支會指導。自本月三日起。至來四月十三日。在六家庄下隘口。什興。東海窟。芒頭埔。跑場。六張犁。斗崙。十張犁。九甲埔等處。開養鷄指導巡廻講習會。請師梅田郡技手。萬鎰。何金池三氏。外數名。附記講習終日之十三日。在跑場。新開養鷄生產品展覽會。翌十四日。併對優良生產鷄之出品人。分一等至六等。舉褒賞授與式。

新分教場

新竹郡湖口庄。中崙分教場。日下設在湖口紅毛兩庄界。庄費由湖口負擔。卻收容紅毛庄學童。致惹庄民不平。於是庄當局。自客歲夏初。以工費一萬五千餘圓。擇地在同庄北勢驛前新築湖口分教場。按三月中竣工。四月一日獨立爲湖口第二公校。即日將中崙分教始授業。

豐原
農組總會

豐原街農業組合。去七日午前十時起。在街役場會議室。開總代會。出席總代二十餘名。郡有齊川庶務課長。及吉村技手等臨席。由六本街長。先提示昭和五年度決算報告。後就昭和七年度收支豫算案。六千四百餘圓。附諸議案。席上雖有多少質問及希望。終照原案承認。過午閉會。一同就午餐散去。

配種牝牛

竹州農會大湖郡支會。昨番由督府中央研究所貸下。甲投種之種牝牛四頭。七日配到州廳。即日轉配於大湖郡支會。

豫防種痘

豐原郡當局。因鑑近來島內各地天然痘。漸有蔓延之勢。故與街當局磋商。訂來十二日午後一時起。先對管內在豐原媽祖廟。經營旅館及料理店等諸接客業者。施行豫防種痘。

北港
產組講演

北港郡產業組合聯合會。此番依日前產業組合懇親會決定。以下記日程。對郡下各地。施行產業組合演說會。宣傳貯蓄精神。[illegible]七日扶朔宮。八日[illegible]。九日後溝仔。元長。十日樹仔腳。下寮。[illegible]十二日北港。山子內。水林。四湖。溪底。[illegible]十六日[illegible]。十七日飛沙。[illegible]十八日[illegible]。

慶讚法會

北港郡北港街土宗布教所。以三月十日。乃法然上人降誕八百年。故開慶讚法會。總本山管長代理特命巡教師高山惟正師。[illegible]是夜七時起。假俱樂部樓上。特開同惟正講演會。聽衆甚夥。

虎尾
交通便利

虎尾斗南間自動車道路。自臺西自動車會社買收以來。逐月補修。各番再受當局路幅改調。分別牛車及自動車路。又自舊曆新正。購入新式車。以防途中故障。益見便利云。

保甲會議

虎尾保甲聯合定期會議。去九日午前九時起。開于該事務所。山川巡查部長以外立會。注意事項。一春季大清潔法施行件。自轉車取締規則改正件。交通取締件。保甲費徵收件。種痘所四之件。

清潔日程

虎尾直轄春季大清潔法施行期日。第一保十二日。二保十三日。三保四保十四日。五保十五日。六保十六日。七保十七日。八保十八日。

役員流會

虎尾信用購買組合。去六日產組紀念當日。決定午前九時起。在該組合會議室。開役員會。正午舉祝宴。

會事

▲來臺中之宗教家文學者賀川豐彥氏。訂來十三日午後七時半起。在臺中公會堂。開講演會。同日午前十時半。及午後。在日本基督教會說教。

▲虎尾庄當局主催。去十日陸軍記念日。午前十時起至十一時。在和樂館。午後七時起在日輝治安俱樂部。聘津田一等軍醫講話。

▲臺中州主催產業組合理事監事講習會。去十一日起三日間。開於員林郡役所。

▲大甲郡洪藥業組合。定來十五日會場假沙鹿公館。招集總會。

▲斗六郡斗六街石榴班。及內林咬狗各部落夜學國語講習會修了式。訂十三日午前十時起。在各講習所一齊舉行。

▲臺南州新營郡廳會。新營郡會議室。開定期會議。是日會員一擬全出席。

人事

▲臺北樹兒辯護士。移居末廣町三丁目元電通社舊址。

▲文山郡坪林庄長鄭榮富氏之父坪林信組長鄭豆氏。去二月一日謝世。本月七日舉葬。節省喪費二部。寄附國防費五十圓。

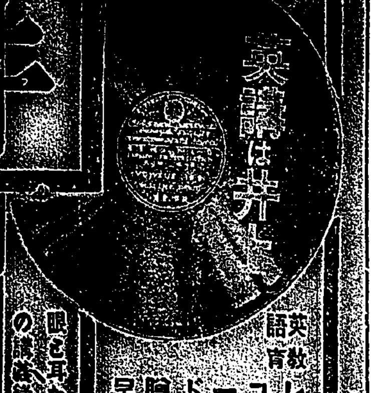
▲新營郡白河庄。清漢館自客年始築三層洋樓。今已告竣。訂十三日正午舉落成式。

臺灣日日新報

本日夕刊共十三頁
發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社
[illegible]

井上英語講義錄

英語は井上



英語教育レコード贈呈

眼と耳からの講義錄！

新聞の一ペイヂに充滿する片假名を見給へ。何んとそれら總ては英語ではないか？英語は既に[illegible]

春季新學期 學生募集

九大附錄贈呈

（講義一日・十五日發行 一ヶ月二回配送）

- (1)英語リーダー（全六卷）
- (2)英和小辭典（全六卷）
- (3)英文復習帳（全六卷）
- (4)英習字帳（全一冊）
- (5)英語カード（月六枚）
- (6)英語カード（月二回）
- (7)英語雜誌（月一回）
- (8)英字小新聞（月二回）
- (9)英語レコード（十二面）

校則見本進呈

東京市麴町區富士見町九
井上英語學校
振替 東京 三〇二八八番

防腐剤含まぬ
月桂冠の
飲む物[illegible]
純粋[illegible]
サービス振り

●カオカン服めば頭ハツキリ齒痛も治る●

筆生

[illegible]

ダンダンは
風の妙藥

發賣元 臺北 信生堂藥房
代理店 東京小石川區音羽町大通 大木合名會社
大阪東區淡路町二丁目 同支店
▼各藥店ニ販賣ス

▲内科▼
吉田内科醫院
臺北市[illegible]

ヌクミーム白粉は御園

新製の
こな白粉です
軽くパツと刷けば
すぐよくつきます
肌のあれる時は
御園クレームを
ひいてからです
化粧榮え？
それは
きつと滿足される
明るい美しさで
あります

伊東胡蝶園

E3

内科、眼科 **大竹醫院**（電話二〇〇）

肛門梅毒科 **臺灣肛門病院**

大当りはクローム側腕時計

ライオン齒磨チューブ入（小形 十五錢 中形 廿五錢 大形 卅五錢 家庭用 五十二錢）

右一個お買上毎に
スミダ石鹸 旅行形
一個進呈

ライオン齒刷子（三號形 廿二錢 二號形 廿六錢 一號形 廿八錢）

右一個お買上毎に
優美セルロイドケースを
お買上現品に封入せるまゝ進呈

抽籤券進呈

此外齒磨又は齒刷子をお買上と同時に御幸運次第ではクローム側腕時計も當る抽籤券を漏れなく進呈します。

大切な御注意！

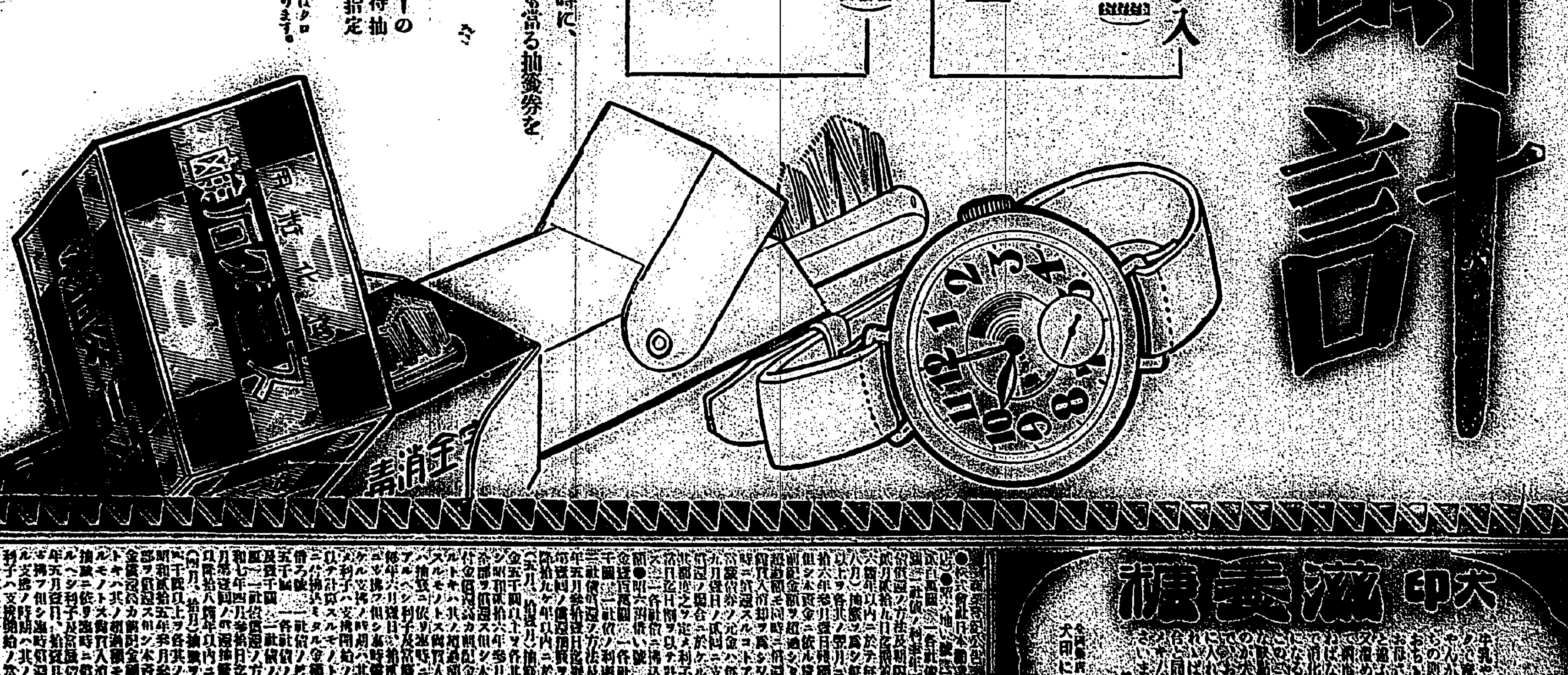
景品附賣出しポスターの出てゐる店で、「優待抽籤券附の品を」と御指定お買求下さい。

此の抽籤券で、御幸運の方はクローム側腕時計が當る事になります。

景品附

二十五周年記念 御愛用者優待抽籤券附

大賣出し！



本舗 株式會社 小林商店 東京・大阪・名古屋

陳培[illegible]

[illegible]

犬印 滋養糖

牛乳やコナミルクで育つ赤ちゃんも[illegible]

全國藥店にて販賣 犬印に限ル

[illegible]

支那の急所を忘れるな
ゼネバの代表部へ希望する

一

最近のゼネバの日本代表部が、とかく受身にのみ傾き、自主的に或は積極的に日本の態度を闡明しないかの憾みあるは吾人の甚だ遺憾とする所である。大國際聯盟の總會において、日本が其の立場なり態度なりを主張するに就て消極的であることは國民の滿足し得ない所である。日本の代表部としては、もつと大い腕を示し強い態度で堂々の陣を張つて欲しいと思ふ。歐洲の眞中にあつて孤軍奮闘、惡戰苦闘を續けてゐる代表部の心勞と努力とに對しては、心より敬意を表し感謝に堪へぬ所ではあるが、然し我國の存亡に關する重大事に對しては國民として尖鋭問題にすごすことを許さぬのである。

二

支那が國際條約を破棄してその義務を守らぬのに對し、何故日本代表部は蹂躙し此の根本問題を聯盟各國に想起させないのか、國際條約を勝手に破り其の義務を履行しない支那が、聯盟規約だけを口實に日本に撤退させよと聯盟に要求する權利があるだらうか、頭て之を要求したとして、聯盟は之を直に取上げて日本に片手落ちのアッピールや決議を强要し得るだらうか。統一國家の體をなさぬ爲めに、中央政府の命令が一向地方に行はれず、地方の排日貨結社や國民黨部などが勝手な規則を作つて國際的信義を傷け義務を破つても政府が如何ともし出來ぬやうな場合において、聯盟は其の國家を如何に批判し所置すべきであるか、然ういふ國家が果して統一國家として聯盟規約中に規定しある文明國家と同一視し得るや否や、我國として突込むべき點は實に多々あるのである。

三

而かも此の場合吾人は、去る五日聯盟總會に於けるチエツコ代表者の主張する一種の意見を玆に想起せねばならない。同代表はチエッコ・スロヴアキアの外相ジネシュ君で、同君は『日支紛爭を審議するに當つては支那に於て起つた日本に關する一定の事件、例へば日貨排斥の暴行を看過してはならぬ、若し支那に於て傳へらるる通りの日貨排斥が行はれるならばそれは明かに敵對行爲であり、日本としては聯盟に對する不服申立ての根據となるべきものである。余は日本が明かに此權利を有するにも拘らず日貨排斥事件を進んで聯盟に持出さなかつたのを遺憾とする』と大膽且つ明快に日本の消極的態度を指摘してゐる。素平凡なるが如くで實はコレこそ、日支紛爭を起すに至つた根本原因であるのだ。且つコレぞ日本として當然眞先に聯盟に對する對支抗議の根據とすべきものではなかつたか。

四

日支紛爭に對する日本の根本態度を小國チエッコの代表から敎へらるるが如きは、決して我ケ國外交の名譽とは言へない。國民が公憤を發して政府を鞭けつつ對支抗爭を今日まで續けて來たのも實に理不盡なる支那の排日からではなかつたか。然らば世界に向つて支那の不法失當なる態度を訴へつつ日本の執るべき態度について强調する根據は、躊躇なしに此の點になくてはならぬ筈だ。にも拘らず往々にして支那の謀略的宣傳を打ち消すといふ樣な枝葉末節にのみ腐心して問題の根本に立ち還ることを忘れ勝ちであることは、何としても本末顛倒なりと申さねばならぬ。外務省も代表部も今少しく頭を良くして問題の中心を逸したり、根本の把握を疎かにしない樣注意いたさねばならぬと信ずる。

五

尤も日本の主張により國際聯盟から派遣された支那調査委員一行の支那視察は、同國として最も痛い所で政府が之には一種の鼓動を感じてゐるやうだ。殊に最近日本との直接交渉を應諾したり、急いで國内の排日ビラを洗ひ落したり、排日團體の解散を命じたりしてゐるのも、調査委員の目に觸れないことを念としてゐる爲めであつて、國内の秩序と發現とに苦心してゐるものの如くである。即ち聯盟の支那調査が飽くまで支那に取つて痛切なのは、抗日や排日貨の事實が國際條約を破り友交の精神を傷け延いて國際聯盟規約の上で當然問題にされるからである。支那に最も痛い此の急所を通してゼネバで張り通した所で日本に效果的の結果は得られやうはずがない。吾人は日支問題の解決に當つて如何なる場合でも此の根本を忘るるが如きことの斷じて無きことを强調いたさねばならぬ。

日支停戰交渉は全く停頓狀態
英、米兩國公使にも事情を詳細に説明

【上海十二日發電通】外交部次長郭泰祺の回答で停戰交渉の進捗は全く不可能となつた、即ち支那側の附した條件は一月二十八日以前の狀態に復せしむべしとふにあり斯くて日本側は斯る條件での交渉開始に絶對反對に決し重光公使は本日英、米兩公使その他に詳細説明すると共にゼネバの日本代表部にも打電して列國の諒解を求めるやう要求した

交渉の前途悲觀さる
完全な撤兵の意味を回答

【上海十二日發電通】完全なる撤兵問題に對し重光公使はランプソン公使を通じ支那側に照會したが本日午後完全なる撤兵とは日本軍が即時且つ完全に支那領土より撤退するを意味する、即ち日本軍は現在の占領地域より完全に撤退して一月二十八日前の狀態に復せしむるを意味すと回答し來つた、而て支那の態度斯るものなる爲め交渉の前途は悲觀されてゐる

支那軍は……現在線から進まぬ
外交部代辯者が十二日聲明

【上海十二日發電通】日支停戰交渉は支那側の完全なる撤兵要求に依り解決困難となつたが我方は右をもつて危險狀態を再現するものとしてゐるに對し外交部の代辯者は十二日左の聲明をなした

日本の完全なる撤兵を要求しても支那軍は日本軍の撤兵した地域には入らず、現在の位置に止まり日本軍撤退地域の治安は公安局巡警をして保たしむる積りである、日本軍が撤兵の意思を表示せば我方は之を英國公使を通して日本側と約束する用意がある

支那が現在の線より進まぬことを確約するに於ては我として停戰交渉の餘地がある譯で停戰交渉の前途には仄ながら一道の光明を見出された譯である

派遣軍の一部撤退の意向
圓卓會議の目安付くまで
一定線に駐留

【東京十二日發電通】上海方面の情勢は我が派遣軍の行動に依り一段落を告げ大體その目的を達成したので現在の情勢に變化なき限り派遣軍一部の撤退を爲すの意圖あるが、在留部隊は同方面の安全保障を確立すべき圓卓會議の目安が着くまで一定の線に駐留する筈である

停戰交渉の重要會議開會か
孫科南京に赴く

【上海十一日發電通】孫科は蔣介石、汪兆銘の招電に依り十一日飛行機で南京に向つた、孫の著京後停戰交渉に關する重要會議が開かるる筈である

四國海軍長官と意見交換
我官憲が

【上海十一日發電通】野村司令長官は十二日午後三時から旗艦〇〇に英、米、佛、伊各國海軍司令官を招待してカクテールパーティを開き、日本側からは安保大將、松岡洋右氏、重光公使、村井總領事等も出席し歡談し時局に關し意見を交換午後四時散會した

外人婦人連の暖き理解
上海の我軍人に對し

【上海十一日發電通】上海日本婦人會は我が傷病兵慰問に活躍してゐるが最近外人婦人間で日本兵は租界保護のため戰つたのだと大いに同情を寄せ金品を贈り來るもの少からずコークス、トーマス、ケンプトン、アーノルド等英米の婦人連が婦人會を通じ寄贈して來た、この暖き理解と同情に對して婦人會は感激し一層傷病兵慰問に馬力をかけてゐる

聯盟の決議に
米國好感

【ワシントン十一日發電通】聯盟の決議に對しアメリカ政府高官は之を歡迎し、特に決議中に表る一月七日のスチムソン長官の對日通牒の精神が含まれてゐるに好感を持ち、フーバー大統領も聯盟の手段を最良の方法と認めてゐると

支那軍
嘉興に集中

【上海十二日發電通】我軍の探査によれば支那軍は十二日朝來蘇州から嘉興に通ずるクリークに約二百の民船を浮かべ之に依り軍隊を嘉興方面に集中しつつあり右は南京方面から來着した增援部隊が前線に移動しつつあるものと見られてゐる

支那側回答の字句を照會
我聯盟代表に對して

【上海十一日發電通】日本公使館發表　一八日付通告に對し外交部次長郭泰祺は十日附を以て『支那政府は三月四日聯盟總會決議の條項に基き日本官憲と交渉を爲す用意あるも、右はゼネバにて顔惠慶も述べた通り一、交渉は敵對行爲の決定的終結及び日本軍の完全なる撤退に限ること二、右撤退には何等の條件を附せぬことの諒解の下に爲さるべからず』との通告をして來た、日本側は代表をして支那代表と會見せしむることは諒承せらるるも、支那の申出でせる點に付き、先づ其の意味を明確にする必要を感じ、從つて日本側は一方ゼネバの日本代表に對し、同部を支那側の『何らの條件を附せぬことの諒解』なる語が如何なる意味を有するか、又支那側の一方的解釋が如何に取扱はれたかを問合せ、同時に支那政府が完全なる撤退なる語句を使用するは何等の條件を附せしめんとしてゐるか[illegible]

市參事會議員立候補
英國は獨占を期す

【上海十二日發電通】上海共同租界の市參事會議員選擧立候補屆出は十二日締切つたが立候補者は定員九人に對し日本二名、米國二名の外英國は一躍九名を立て定員獨占の陣を見せて居り目下各方面の注目を惹いてゐる、前任者は米二、日本二、英五である

敵騎兵三千我軍を襲撃
十一日夜嚢塘で

【上海十二日發聯合】軍司令部發表　十一日午後九時三十五分嘉定の西北六キロの嚢塘で北部隊前面に兵力三千の騎馬隊現はれ、我軍を襲撃した、よつて翌朝十時三十五分撃退したが、支那側の不誠意が暴露した譯である

飽迄も膺懲
軍部の態度强硬

【上海十二日發電通】十一日夜敵騎兵が我軍を襲撃せるに對し、軍部では八日南市司令官の聲明せる通り撤兵區域内に現はれる敵に對しては何か不法行爲であり、敵の不法行爲に對しては徹底的に膺懲を加へると强硬態度を示してゐる

滿洲國は徴兵制採用
軍政内容の大體

[illegible]

犬養首相西園寺公訪問

犬養首相は七日午前九時二十分神田駿河臺の自邸に西園寺公を訪問し若槻首相に對する挨拶を述べた後ち滿洲事變以來の經過並に上海事件その後の政府の施設、國際聯盟、歐米各國日支事件に對する態度等今後の内外重要方針につき意見を求め退去した（寫眞は退出する犬養首相と見送る西園寺公）

滿洲國承認の大方針を決定
十二日の臨時閣議で

【東京十二日發電通】十二日の臨時閣議は午後一時四十分開會され午前に引續き森書記官長を首腦とする外務、陸軍、海軍、大藏、拓務各省關係官會議の決定に基き滿洲新國家承認の大方針を決定した、然し右承認は不戰條約、九ケ國條約上重大疑義を發生するため慎重研究を行ひ且つ國際關係の變化を慮かり新國家承認、不承認の態度は暫く祕し今後芳澤外相が決定方針に基き國際解決に當るに決定し同四時散會した

臨時閣議で審議
午後も引續き開會

【東京十二日發電通】滿洲新國家に對する政府の態度方針決定のため政府は十二日午前十時より臨時閣議を開き滿洲新國家承認問題に伴ふ既存條約確認、新借款の整理問題、鐵道問題等の問題に就き審議正午休憩したが午後一時から再開の上全方策を決定する筈である、閣議決定内容は外交、軍事に於ける重要各件の外全部の發表は行はれず、今後發表に際しては其都度閣議にて範圍を決定し内閣書記官長より發表することとなつた

を決定した

一邦人避難

【ハルピン十一日發電通】熱河の支那軍は十日突如兵變を起し市内は大混亂に陷り邦人官吏は身をもつてブラゴヴェチエンスクの我領事館に避難して來た其他は不明

戴天仇渡日か
蔣介石の命を受けて

【上海十一日發聯合】戴天仇の外遊が頻に傳へられてゐるが行先は蔣介石の命を受け日本政治家と意見交換の爲め渡日するものと云はれてゐるが、政府側では佛教研究の爲めインドへ行くと稱してゐる

御下賜の繃帶を拜受
海軍次官參内

【東京十一日發電通】大角海軍次官は十一日午後四時宮中に參内し陛下に拜謁し上海事件の傷病兵に御下賜の繃帶を拜受して陛下の有がたき御言に感激の涙に咽んで退下した

米國の名飛行家支那へ向ふ
支那軍用に供する飛行機五臺を携へて

【ホノルル十一日發聯合】世界大戰に勇名を馳せた米飛行家バート・ホール氏は支那軍用に供する飛行機五臺を携へて渡支の途中、本日ホノルルに到着、十七日發のプレジデント・フーヴァー號で出發の筈だが、彼が果して支那飛行隊へ參加するか否かは一切口を緘して語らない

多門〇團〇隊出動

【ハルピン十二日發電通】多門〇團〇隊は十三日朝ハルピン東方八十キロの地點に出動同地にある千二百の兵匪を討伐する筈

滿蒙討伐を吳佩孚通電
一般は氣乘薄

【北平十一日發電通】吳佩孚は十日付を以て『滿蒙獨立の叛逆行爲を討伐し國土を全うせよ』との通電を發した、これに對し各方面とも氣乘薄で殆ど何等の期待を懸けぬ模樣である

抗日軍に參加決定
張發奎が

【上海十一日發電通】支那側の情報に據れば張發奎は九日付にて廣西江西を經由して北上し、南京から蘇州に至り抗日軍に參加するに決した旨通電した

森官長談
閣議散會後

【東京十二日電通】政府の滿蒙新國家に對する態度決定の臨時閣議散會後森書記官長は左の如く發表した

滿蒙新國家の出現に伴ひ必然的に[illegible]

練習艦隊の乘組將校歡迎會
十二日馬公官民が

【馬公十二日發本社特電】今村馬公要港部司令官以下乘組將校に對する馬公官民合同歡迎會は午後二時から松島紀念碑前に於て開催、出席者は二百餘名にして先づ主催者を代表して本間臨長挨拶を述べ之に對して今村艦隊司令官は鄭重なる謝辭を述べ終つて

二十四年前練習艦隊松島艦は當地に於て不慮の災難に遭遇して此の紀念碑となつたのであるが今回當時の乘組候補生であつた艦長が此處に居るのは誠に感慨に堪へない、又昔の練習艦たる松島艦の大砲を此處で見るのは今昔の感にたへない、斯る由緒ある土地で一同が歡迎を受けることは無上の光榮とする、私は當時新品艦長として當地に勤務したことがあるが當時と現在の町の狀況を比較して甚だしき發展をなしてゐることに驚き當地は國防上重要な地帶であるから今後益々官民一致國家のために盡されんことを希望する

と述べ三分の餞を祝して午後三時盛況裡に散會した

は十二日午後四時西園寺公を訪問して新任挨拶を行ひ時局につき懇談した

首相參内
對滿蒙方針につき上奏

【東京十二日發電通】犬養首相は十二日午後四時參内、陛下に拜謁仰せつけられ十二日の臨時閣議で決定した滿洲新國家に對する帝國政府の方針を上奏した

督府の實行豫算案大藏省に廻付

【東京支局十二日發本社特電】督府七年度實行豫算案は拓務省の諒解を終はり本日大藏省に廻付した、大藏省では早速之が審議に取りかかり査定を行て本月下旬頃迄に上程される見込である

南總督
園公を訪問

【東京十二日發電通】[illegible]

金本位制停止法律案
效力更新のため
英政府が提出

【東京十二日發電通】ロンドン十二日發外務省着電、昨年九月二十一日六ケ月の期限附で金本位制停止の口火を切つたイギリスでは來る三月二十一日が右の期限となる爲め今回效力更新の金本位制停止法案を議會に提出した

本島人事異動
十五日頃の模樣

【東京支局十二日發本社特電】臺灣關係人事異動は十五日頃發表さるる模樣

簡易保險法本島實施問題
拓務省で諒解す

【東京支局十二日發本社特電】遞信省の簡易保險法臺灣實施問題については漸く拓務省の諒解を得た、近く關係者に移し本議を進むる筈であるが相當に骨の折れる問題である模樣

鐵道新線路設備調査會設置

【東京十二日電通】新設線は賃金[illegible]より必要なと云ふ床次鐵相の主張に基き鐵道省は豫て新設線改良規定の改正委員會を組織し調査中の所漸く目鼻が附いたのでこれが實行に移すため十一日新線路設備調査會を設け[illegible]を委員長に任命した

尾佐竹税關長退京

【東京支局十二日發本社特電】尾佐竹税關事務官は本日歸臺の途についたが十四日神戸より吉野丸にて[illegible]

景氣回復は期待出來ぬ

【東京十二日發電通】政府は十一日突如日銀利下を發表しインフレーション政策の實行を明かにした、高橋藏相は[illegible]金輸出禁止に依つて非常時前の方向に財界を指導して來たが引續く事變のため財界は不安となり金利も引締を續けて來た、この間米國も英國もインフレーション政策に積極的に轉換し、世界は擧げてインフレーションの政策に支配されて來た所、上海事件一段落を見、財界不安の謎が除かれたので茲に政府はインフレーション政策の第一の定石として日銀利下を行つた譯である、之に依り日銀の貸出金利が低下するものと豫期されてゐるが、金融界は之に依り少からず緩和されるであらう、然し直に景氣回復するとは期待出來ない

土曜會の平山知事送別會

臺北土曜會は十二日午後六時平山臺北州知事の送別會を開いたが後藤高等法院長の送別の辭に對し平山氏の謝辭と歡談あり一時半散會した

シナチク

政談家の大山郁夫君が[illegible]を公室に訪ひ日ぶり口ぶりよろしく一くさり支那漫談をやつてのける『ラヂオがやよく聞いてみたか』と向かつてゐると[illegible]と大辻の氣燄が上る度に[illegible]

[illegible]

人事

▲牧山耕藏氏（前衆議員）十二年前の急行にて臺北より上京

▲今井猶吉氏（[illegible]）[illegible]十二日來臺

▲[illegible]電力理事　十二日[illegible]神社に正式參拜

本日カメラデー
於新公園

撮影競技大會
場出別特業一其と子勁野新・生木高

1等金メタル　50圓　一名
2等銀メタル　20圓　二名
3等銅メタル　10圓　三名
選外佳作　記念品　20名

（雨天中止）

主催　オリエンタル寫眞工業株式會社
後援　全關西寫眞聯盟臺灣支部
同　臺北寫眞材料商組合

當日カメラ持參の方は誰方様にても參加出來ます

生徒募集
私立靜修女學校
高等女學科第一學年約百名
出願期限　四月二日限

御化粧スクレる
Let try Woolly
WOOLY SOAP

醫療用氷特價提供ニ付
[illegible]
昭和七年三月十二日
臺南市新町一丁目九十ノ一
大日本製氷株式會社
臺南製氷工場

刑事民事專門
辯護士　津田[illegible]
辯護士　[illegible]
臺南市大宮町四丁目五〇番地
出張事務所
津田法律事務所
（臺灣法律研究會四月一日ヨリ開講）

鵞鳥の卵大の珍らしい雹が降る

實に數十年ぶりの事（高雄州下）

【高雄電話】高雄州鳳山郡鳥松庄鳥松に十二日午前八時十五分頃から約五分間に亙り鵞鳥の卵大の降雹があつたので部落民は珍らしさの餘り喊聲をあげ我れ勝ちにこれを拾つて家に入れて持歸ると言ふ騷ぎを演じた、この雹は牡丹雪の少し固い位の程度であつたので別に被害はなかつたが尚これと殆ど時を同じうして岡山郡下楠梓庄管内にも降雹があつた由で高雄州では十年振りの事である

屏東地方にも指ほどの雹

農作物の被害は無い

【屏東電話】屏東地方に十二日朝來降雨の折から午前七時半より俄然激しい雷鳴を加へて地方により指大の雹を一しきり降らせた氣溫はさまで低下しないが同地方では珍らしい事である、右につき[illegible]は語る

珍らしかつて家の者は拾ひ上げてたべたりした位かくまで持つて來てもとけない程度のもので最初雨にしてはトタン屋根をたたく音が餘りに激しいので見るとこの有様なのであつた

[illegible]試驗場長は

昨年も一度ちよつと降つた事はあるがこの地方では珍らしい現象で恐らく氣溫が下つたり降り方が[illegible]ければだが今度の位では農作物には大體の被害はあるまい云々

高雄州下の豪雨

二層行溪は交通杜絶

【高雄電話】高雄州岡山郡下二層行溪は昨夜來の豪雨で十二日午前九時から交通杜絶し又同郡岡山[illegible]間の[illegible]附近の堤防が決潰したため同日午前九時から交通杜絶した高雄州下南部に至つても豪雨あり雨は十二日午後に至るも尚降り續いてゐるが別に被害はない模様である

喜びの雨

中部地方の農民は歡喜

【臺中電話】久しく降雨のなかつた中部地方に十一日夜から十二日朝にかけ相當の雨があり旱天續きの農家は非常に喜んでゐる

練習艦隊員で馬公街賑ふ

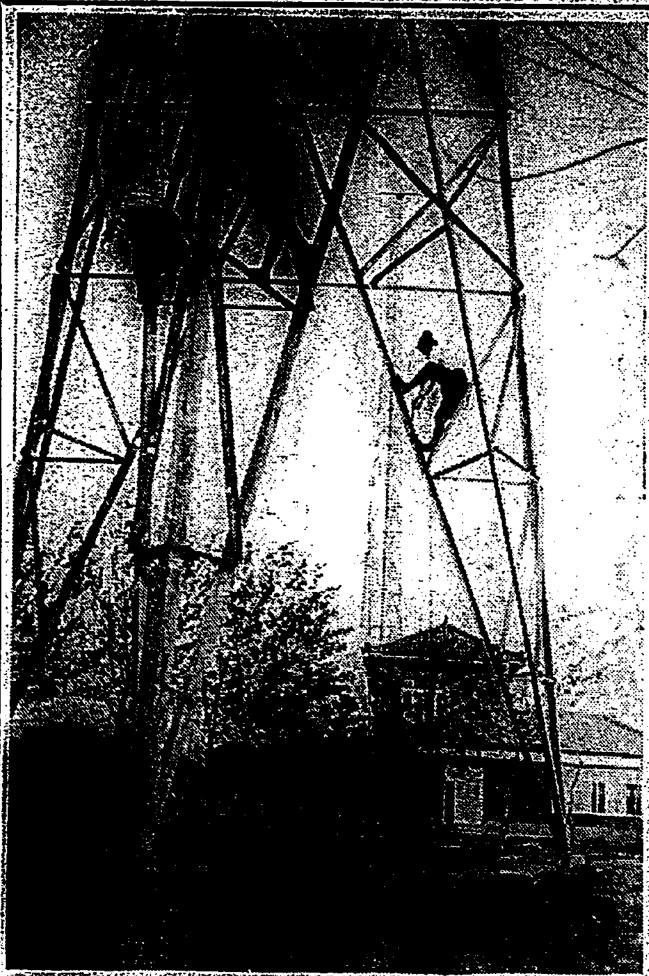
大歡迎會で交驩

【馬公十二日本社特電】昨日來馬公は練習艦隊乘組員の上陸で[illegible]所共に連日の盛況を見せ、[illegible]の浴所の如き千客萬來の賑やかさを極め殊に角力場の如きは[illegible]子の飛入りに見物の山を築いてゐる、同午後に至り雨となつたので野球其他の催し物は取止めとなつた、午後三時より今村司令官を始め官民合同の歡迎會が松島記念館において開催された、今村司令官は午後六時から金子副司令官その他の主なるものを旗艦[illegible]に招待し晩餐會を開いた、艦隊は十三日午前七時馬公拔錨高雄に向ふ豫定

臺南州北部警察招魂祭

廿一日舉行

【臺南電話】臺南州北部一市六郡[illegible]各警察招魂祭は來る二十一日春季皇靈祭をトし午前九時より嘉義公園內招魂碑前において盛大に執行の事となり、千郎嘉義署長、荒川[illegible]同署行政主任以下夫々準備中であるが本年は嘉義角力協會所屬選手の奉納角力を初め柔劍道奉納試合等も催さるる筈



（寫眞は臺南放送局の大アンテナ）

臺南州武德會有段者講習

前半期を終る

【臺南電話】臺南州武德會支部では來るべき全島武道大會に備へるため州下の柔劍道有段者四十名を集め同武德殿において四十日間の講習を始めた事は既報の通りであるが十日一應ためしをして試合を行つたが練習の效果は相當見るべきものありたるをもつてこれにて一先づ練習を中止し追つて殘り二十日間の練習會を開く事となつた

練習艦隊員を迎へ高雄の交驩試合

市役所其他で手配

【高雄電話】練習艦隊高雄寄港に際して乘組員の歡待方については既報の如く市役所其他關係方面で夫々準備を進めてゐるが十四日午前十時から艦隊乘組員對市民の[illegible]選手の交驩庭球大會を州廳コートに開き同十時から西子灣で野球大會、正午から新興[illegible]で角力大會、同一時から振武館で柔劍道試合等も開催の筈

練習艦隊の幹部員臺南訪問

十四日二組に分れて

十三日高雄に入港の豫定である練習艦隊司令長官今村中將以下幕僚十名は臺南視察として十四日午前九時一分臺南着列車で來南、臺南神社參拜の後州、市を訪問、安平に到り港況を見た上引つ返し孔子廟、赤崁樓、臺南公館を視察の豫定で又艦隊乘組の候補生二百五十名は午前八時十七分臺南着臨時列車で來南、同じく臺南神社參拜後市內視察を行つて同十一時四十分臺南發列車で歸る豫定だが孰れも司令官共夫々歸艦の豫定だがそれがため臺南州、市などの歡迎は省略される事となつた

假裝タンクに轢れて重傷

嘉義消防組小頭

河合盛衞氏の奇禍

【嘉義電話】嘉義郡[illegible]生れ嘉義市北門町五丁目一〇六嘉義消防組小頭河合盛衞（[illegible]）氏は本月十日の陸軍記念日に當り消防隊の幹部として擬戰に參加し假想タンクに指揮中激戰の際步道に顛落し後方より進行し來たつた假想タンクの前輪に腰部を轢かれ重傷を負ひ目下嘉義醫院に入院加療中であるが[illegible]し內出血多く生命危篤を傳へられ同消防組では十二日小野寺組長以下全員嘉義神社に參拜して同氏の平癒を祈願する程の騷ぎとなつたが同氏は去る大正八年七月同消防組創立と同時に組員拜命以來今日迄十四ケ年間勤續しその間組長、副組長等數人の更迭を見たが同氏のみは引續き在職して同組の爲常に獻身的に努力し來たり一般市民間に[illegible]を博してゐたもので一度危篤の報傳はるや市民を擧げて憂慮されてをる

いよ〳〵二十日から……試驗放送を開始

すつかり出來上つた

臺南放送局

目下工事施工中の臺南放送局內部設備工事に各種機械の据付共に此の程漸く終了し來る二十日から三十分の試驗放送を行ふ事に決定した、而して右工事完成に關する開局式は來る四月一日（時間は追つて取極め）臺灣放送協會及臺南市の共同主催を以て新築局舍で擧行の事に決定し近く督府關係、島內各州市代表者、州下各市郡有志等約七百名に對し招待狀發送の運びとなつた、尚それと共に聽取者[illegible]の方法についても[illegible]決定の運びであるが又右に關する[illegible]放送は南部地方のローカルカラー紹介の意味からプログラム編成の上に相當の考慮を加ふる事となり目下臺北放送協會に照會中といはれ[illegible]（寫眞は臺南放送局の大アンテナ）

季節入に先ち氷價値下を發表

臺南市も先づ一安心

臺南地方は既に盛暑期に入らうとして臺南市の一部では[illegible]のトップさへ見らるるやうになつたが偶々それに關聯して例年の問題である市內大日本製氷や臺南製氷の小賣氷價に關し神社の共同販賣所では此の程遂に[illegible]を一斤外七錢（[illegible]）と云ふ可成りの價格引下げを發表し來月一日から實施の事となつたが同一般氷價についても前年の如く[illegible]若干の引下げを爲すものと見られ昨年の如き氷價不統一に伴ふ供給者對消費者その他の紛糾は全く跡をたつものと見らるる狀態だが偶々之と共に[illegible]製氷同業組合は本月中に設立認可を見るものとされその曉に於ては全島各地共[illegible]一氷價となつて業者側より一層[illegible]なるものと見られて居る[illegible]の價と言ふのはまるで錯覺の樣な他國の屋根上にシートを敷いて眠りきしてゐたものであると

仕末に負へぬチンピラ掏摸

又復御用となる（臺南）

【臺南電話】活動寫眞で見る樣なブッつかつた瞬間には既に懷中物をすり取つてゐると言ふその道の名人、臺南市新町三の一四[illegible]（[illegible]）と新町[illegible]一六二五[illegible]（一五）の二人はこれ迄何回となく警察の厄介となりその度に[illegible]られてゐたが又復臺南市內西門町其他人ごみの場所を狙ひ[illegible]十二日以來十五回の掏摸切りを行つて十二日臺南署の手[illegible]に捕へら[illegible]

員林街に消防組

二十六日發會式擧行

臺中州員林街では昨年來員林郡警察課の努力に依り新に消防組を設置し去月北部の認可を得たので來る二十六日員林公會堂に於て盛大な發會式を擧行することとなつたが組長以下の重な役員は左の通り決定された

組長東松高次氏、副組長[illegible]八氏、小頭安藤幸生氏、副小頭大塚喜八郎氏

八千七百餘枚に及んだ十圓紙幣の大僞造

犯人の一味四人悉く懲役に處せらる

高雄州東港郡新園庄烏龍二七一米菜商李永（三七）と嘉義市嘉義字[illegible]一〇五印刷業陳[illegible]（[illegible]）が主謀となり新園庄過溝一五一九[illegible]、嘉義字[illegible]印刷職工吳安然（[illegible]）の四名が共謀して昨年五月二十七日より同六月十七日迄の間に李永所有の同所四四一番米工場倉庫内に於て臺灣銀行十圓券八千七百八十二枚を印刷僞造し之を行使中その筋の知る所となり何れも取押へられた事件に係る公判は十一日臺南地方法院合議部に於て開廷高橋裁判長は次の通りそれ〴〵判決言渡した

李永　懲役七年

陳[illegible]　同　六年

吳安然　同　六年

[illegible]　同　四年

メートル制實施で水道收入が激減

市民のさすが現金さに

苦笑する臺中市當局

【臺中電話】臺中市では二月一日から水道のメートル制を實施したがその結果之迄毎月七千六百八十五圓餘の水道收入があつたものが二月は五千九百四十五圓七十錢となり差引一千七百三十八圓餘の減收となつた、市ではメートル制實施となれば各戶が水の使ひ方に留意するので總分水道料金の減收は免れぬであらうがその代り新たに水道敷設を申込む者も增加し行くので差引大した減收はあるまいと豫期してゐたに反しメートル制に各戶が倹約をふるつて極度の節水をやつたものと見え其の水量以上を使つてゐる家は殆んど稀でそれが爲に一ケ月一千七百餘圓からの減收となつたものらしく之は一寸吃驚してゐるが併し暖期に入るとともに使用水量が增加するであらうから二月の樣な大減收を見る事は今後は殆んどあるまいと

臺南州水產會

本年度總代會

臺南州水產會に於ける新年度豫算編成の結果を見たので來る二十三日午前九時から州會議室に於て代議員會に總代會開催の豫定である

臺南師範の

卒業證書授與式

臺南師範學校では來る十七日午前十時同校講堂で第十一回卒業證書授與式擧行の豫定である

不義の兒を殺す

【屏東電話】屏東郡里港庄二三三陳氏[illegible]（三九）と言ふ後家は情夫の兒を宿して十一日午後九時半頃女兒を生んだが世間體を恥じ壓殺して埋めたのを探知され取調べ中

金の買占めに

橫行する男ら（宜蘭）

【宜蘭電話】この頃臺北方面から出張して來て宜蘭郡東へかけて金の買占めをしてゐる本島人がある風說が頗り怪しいので其の筋の當局者が密かに尾行して仔細に調べて見ると[illegible]（[illegible]）林[illegible]（[illegible]）と云ふ二人の者で中々汚なくやつしてゐるけれど三千圓の現金を懷にしてをり金を買集めて內地金の[illegible]內地へ送り金儲けをするのだと云つてをり金の買占めは蘭陽ばかりでなく中南部へも手を延ばしてゐるもの多數の模樣である

北港郡の盛んなる戰病沒者追悼會

十一日各街庄聯合にて

【嘉義電話】臺南州北港郡管內各街庄聯合主催にて十一日午後二時より北港公會堂に於て日支事件戰病沒者追悼會を擧行したが、當日は郡下の各街庄長を始め北港街長、高橋郡守、根本北港署長以下郡役所職員外各官衙、學校、在鄉軍人會、婦人會、男女青年團外[illegible]名の參列もあり[illegible]盛大に擧行せられ、[illegible]及び[illegible]に關する有益なる講演あり參會者一同に深き感動を與へ同三時終了した

徽章の賣上代を

それ〴〵寄附

高雄愛婦支部の活動

【高雄電話】高雄愛國婦人會では支那事件勃發の際出動部隊の慰問金にあつるため各幹部は八九の兩日戶別に訪問して陸軍記念日徽章の販賣を實施したがその賣上げは[illegible]金額九百九十圓三十錢に上り費用を差引いた殘額七百七十四圓三十錢の內六百五十圓を高雄州下出征軍人家族に六十圓を[illegible]部隊慰問金に、六十四圓三十錢を[illegible]歡迎費にあつる事に決定し市內の出征軍人家族に對しては知事夫人が代表して十二日家族を訪問し慰問金を贈つたが郡部の分はそれ〴〵寄贈した

高雄州青年團

長會議

【高雄電話】高雄州下青年團長會議は十一日午前九時半から野口知事臨席の下に青年會館にて開催出席者は六十一名に上り先づ國歌合唱後野口知事の訓辭ありて直ちに會議に入り午前中豫定事項に對する各團長の意見があり午後から州提出の打合事項を初め各團より提出の打合事項に希望事項につき討議を重ね三時半終了記念撮影をなして解散した

臺南州產組支

會表彰式

【臺南電話】臺南州產業組合協會支會の功勞者表彰並に優良組合表彰式は十二日午前九時から州會議室において關係市尹郡守臨席、[illegible]多數參列の下に擧行、[illegible]支會長より[illegible]氏に表彰狀を贈呈[illegible]氏の代表答辭があつて式を終り引續き[illegible]支會總會に移り支會長の挨拶があつて來年度豫算及五年度事業報告に決算報告共異議なく原案を可決十一時半散會終了した

添はれぬを

悲觀して投身

嘉義南門外八掌溪に

自殺を圖つた娘

【嘉義電話】十一日午前十時頃嘉義市南門外[illegible]寺前八掌溪に投身自殺を圖つた本島人女あり同女を目擊した本島人某者が後を追ふて飛込み救助し直ちに嘉義醫院に送り入院せしめ加療中であるが生命は危篤である女は嘉義郡新港庄新街八五六の林[illegible]の長女林氏[illegible]（二〇）と云ふ嘉義市[illegible]にて嫁して北港郡北港街の某本島人と[illegible]あつたが結局同鄉八二五番地[illegible]の林[illegible]（[illegible]）と戀愛關係に陷り結婚を熱望して[illegible]中であつたが到底添ひとげらるる見込みないのを悲觀し同日投身したもので之を救助したのは彼女の戀人であつた

臺南市役所に

教育、衛生兩課獨立

十二日付認可さる

【臺南電話】臺南市では事務系統の統一と市政運行上の改善を期するため先に庶務課に屬してゐた教育、衛生の兩係を分離し課とする事を申請中であつたが十二日付認可の指令に接したこれによつて教育課には教育社會兩係、衛生課には衛生防疫兩係が新たに設置せられた

魚池水裡坑間

自動車道崩る

【臺中電話】水裡坑魚池間の自動車道路は十一日[illegible]で[illegible]崩れ二三ケ所あり[illegible]をやつて行つてるが當分自動車は運轉中止であると

淡水街の

戶稅完納區

表彰授與式

淡水郡淡水街に於ては十一日午前九時より公會堂に於て昭和六年度に於ける戶稅完納區に對する表彰式を擧行[illegible]

人事

◆今井臺中州內務部長　十二日南投街へ出張

JFAK

三月十三日

▲午前八時　[illegible]天氣豫報[illegible]

▲午前十一時[illegible]

▲午後零時二十分　[illegible]

▲午後五時　[illegible]

▲午後六時　子供の時間、JFAK子供新聞[illegible]

▲午後六時三十分　[illegible]

▲午後七時　[illegible]

▲午後七時三十分　放送舞臺劇[illegible]

▲午後八時四十分　[illegible]

面白くてためになる！八大學習雜誌

全國小學生間の大評判！

創刊十周年記念　五萬圓奉仕　大計畫發表

一　全國優等生に小學館獎學賞贈呈　▼金模樣入り獎學賞狀と美麗美術文鎭

二　全國皆勤生に小學館健康賞贈呈　▼金模樣入り健康賞狀と時計メタル

三　小學生學習新聞無代進呈　三色刷の美しく面白い而も學習的な全國の小學生に進呈！

四　良イコトオタヨリ募集　送つて下された方へは德行賞として一冊一善ノートを贈呈

五　小學一年生へ　入學お祝ひ品を贈呈

六　全國小學生成績大競技會作品募集　誰れでも應募出來入賞者には立派な賞品を贈呈

詳細の發表は八大學習雜誌四月號！　全國書店で發賣中、すぐお求め下さい

小學館

中學講座

生徒募集　東京女子藥學專門學校

新藥　肺結核　フアゴール

東京帝國大學教授　醫學博士

一手販賣元　東京市日本橋區本町　友田合資會社

滿蒙新國家建設記念

支那事變

負傷戰士を勞りませう！

廢物利用で愛國運動！！

帝國の權益と名譽のため負傷せられた我が忠勇なる戰士を心から勞りませう

＝方　法＝

★森永ミルクキヤラメル（大十錢・小五錢）の外箱又は

★森永ミルクチヨコレート（大十錢・小五錢）の外包紙を最寄りの本會投入函にお入れ下さい

★集つた外函や外包紙は……

大二匣・小一匣の割合で

★森永が買受けその美しいお金は全部負傷戰士に捧げる爲め陸海軍省に獻納します

★投入函は全國加盟新聞社や菓子店その他便宜の所にあります

★森永ミルクキヤラメル・ミルクチヨコレート大小一ケ月の生産高千五百萬個！これが全部回收されると一ケ月の獻納金は「壹萬貳千五百圓」

主催　支那事變傷痍軍人後援會

後援　全國加盟新聞社

森永製菓株式會社

ヘルプ

腸胃カタル特效藥

定價　三十錢　[illegible]

健康の春が

腸に來た！

胃にも來た！

腸胃カタルのため血色惡く、食慾進まず頻繁に下痢し、腹痛絶えず、食前食後は殊に苦痛を感じ、春にそむいて日々憂鬱に暮す人よ、一度ヘルプの服用を試みたまへ、翌日は爽かな春風が全身の内部から湧き起り……一時に快絶！

コンナ時にヘルプ

■[illegible]……四錠

■[illegible]……三、四錠

■[illegible]……四錠

■[illegible]……三、四錠

■[illegible]……八錠

■[illegible]

效	主	任	責

▼[illegible]▼[illegible]▼[illegible]▼[illegible]

▼[illegible]▼[illegible]

◎下痢◎腹痛◎吐瀉◎澁り腹

◎腹下り[illegible]を止め　◎腸カタル

◎胃カタルを治す

東京日本橋　ヘルプ本舖　津村敬天堂

全國藥店にあり

奉天驛前より浪速通り[illegible]

MANCHURIA

MONGOLIA

トツカピン

平和の五色旗翻り

全滿洲に歡聲擧る……されど

東亞樂土の建設は

精力頭腦の充實にあり！

[illegible]新國家出現の秋を迎へて、其の[illegible]、して[illegible]と[illegible]、[illegible]、その[illegible]る[illegible]に、唯一の[illegible]たるトツカピンを[illegible]へよ、[illegible]を[illegible]しむ

斯樣な人々に推奬す

◇性慾減退して活力なく進取的氣魄なき人

◆陰莖早漏で深刻な悲哀につつまれる人

◇遺精夢精で心身衰弱し不安焦燥な人

◆老衰して性慾を失ひ又老衰を恐怖する人

◇記憶力減退して思考力を失ひど忘れする人

◆精力亂費を補給し永く強精を誇りたい人

◇ヒステリーで不感症となり感情亢進冷性の人

◆より以上の元氣と精力と若さを欲する人

戸塚博士推奬

藥價　二〇錠入　[illegible]　五五錠入　[illegible]　一五〇錠入　[illegible]　三一〇錠入　[illegible]（[illegible]）

◆全國到る所の藥店にあり

發賣元　東京市[illegible]　合資會社　丁子堂　電話[illegible]　振替東京七二[illegible]

◆活氣漲る國都長春

建國のよろこび！

のびよ　すこやかに

榮えよ　ほがらかに

とこしへなれかし

―若人の美と

と　も　に―

お化粧下に

白粉のとき水に

湯上りに

お洗顔のあとに

定價　[illegible]　八十錢

大瓶　五十錢

小瓶　三十錢

[illegible]　[illegible]十五錢

本舖　東京　天野源七

日銀に追從し 臺銀も貸出利下意向

前回に上げた一厘だけ引下げ

預金利下は内地が決定してから

日銀公定步合引下げ決定については十二日臺灣銀行にも公電があつたので吉田理事は**在京の**頭取理事らと電報を以て折衝してゐるが、五月中（或は月曜日頃か）各割引日步一厘方引下げ方を發表する段取である十二日吉田理事は往訪の記者に語る

いづれ當行としても日銀に追隨日步引下げは免れぬと思ふが今の所未だ交渉中で何とも云へぬ然し前回日銀が利下げした時當行では金融の特殊事情に鑑み日銀が二厘引上に對し一厘しか上げなかつたから今度も下げるとなればその厘でないかと思ふ、決定もなるべく早くしたいと思つてゐるが少くも十五、六日頃までには發表することにならう、而して貸付を下げると必然預金利子にも及ぶことゝならうがこれもいづれ内地銀行側が決定すれば追從といふ事にならうと云々因みに臺銀の現行貸出利率は昨年十月五日若槻内閣による**第二次**日銀利上げ（二厘）に追從したもので現在の標準步合は次の通りである

	引上前步合	現行利率
割引手形	[illegible]	[illegible]
商業手形	一厘	二錢以上
荷爲替	一厘一二厘	二錢乃至二錢三厘
國債擔保	一厘	一錢九厘
有價證券擔保	一厘一二厘	二錢乃至二錢四厘
擔保	二厘	二錢二厘以上
當座貸越（擔保附）	一分	年七分

に不思議は無いわけ、つまり前回民政内閣當時の引上げは政府當局の低物價低金利政策に應じたもの、今回は高物價低金利政策に順應したものと見ることが出來る

期米には 無反響

却つて五圓臺割れ

日銀の利下げで多少市況は賑ふものと期待されたが既に政友内閣となつた當時より當然とされてゐたことではあり最近に至つて益々その氣運の熟してゐた爲に株式方面には大した影響なく寧ろ逆に收潮をさへ帶びてきた、從つて期米の方面にも期待された影響がなく又三月一日の在來米も大體豫期した通りで材料ともならず唯人氣的に大阪先限二五圓二六錢と九丁方上寄り手堅く見せたが株式の不活潑に落潮となり四圓臺割の九五錢と大引け後場でも二四圓九一錢と更に四丁安に出り八十錢と押し九〇錢と小戻して引、逐築は在庫減に動保合を見せてはゐるが買氣なく九州の相變らず人氣なく落地は唯要存海に割潮を呈してゐるのみ一般には目先まだ安値と見る向が多い

臺銀發行税引下

六分より五分に

高物價低金利政策に順應

政府は日銀利下げに伴ひ十二日から兌換券制限外發行税を現行年六分より年五分に引下げることになつたが、右につき臺銀竹本發行課長は語る

臺銀は前回の府の方針により發行税一分引上げ六分に改正實施の際、特殊事情を理由に五分のまゝ据置となつてゐたので今度は別に恩典に浴さぬわけだ、尤も法律で發行税は年五分以上となつてゐるから現在が最低である、發行税を引下げた理由はやはり發行税といふものは發行券の原價に當るものと見ることが出來の故に低金利に準じて動く

結局平價切下げか

最早時と方法の問題

金の物資化を一層煽らう

今回の日銀利下げについては種々の觀測が行はれてゐるのであるが**當局側**の云ふ如く金利や金高利政策の必要がないといふのも尤もな理由であるがこれが金融界にどんな影響を及ぼすかについては可成り大きな問題が殘る、コストは下るから資金の需要は增し事業界方面に人氣は上るであらうか銀行側としては再禁後『金から物へ』の傾向が仲々根強く日銀預金は勿論のこと民間銀行でも預金の減退に止め度なく若し銀行が貸付利下げの自衞上預金利下げもと思つても現在の實狀では容易ならぬ立場にある而してさうなると**郵貯利**下げもやらねばなるまいが此の場合一般預金者の心理狀態は政府のインフレーション政策に感じて益々今の金から物への傾向を強めるではあるまいかと怯れられてゐる又或方面では、元來英米其他各國が競つて利下げに出るは今日各自給自足を理想として世界は甚だ變則ながら所謂國域經濟を固めんとし一方自國金利を下げて多少の弊害を忍びインフレーション政策をとり今日の世界經濟難關を切拔けんとするもので時機をねらひ平價切下げを以て解決しようとしてゐる、その點で英國の如き**爲替管**理宜しきを得て爲替も漸く安定の氣味あり遠からず新平價解禁を實施すべしと見られ我國の如きもいくら金輸禁止してみたところで爲替管理をやらぬ限り思惑輸入の方法で爲替は止め度なく下るので此際國際市場の競爭に有利に活躍するには思ひ切つた政策を實施し或は機をねらつて平價の切下げを敢行するのではあるまいかとの觀測あり、又事實この平價**切下げ**實行は最早や時とその方法の問題であることの思惑が今日の我が經濟界に作用し現金の物資化を煽つてゐるのだと見る向きもある

日銀利下と株式

刺戟薄く却つて安い

併し深押しもなからう

日銀の利下げは對下の金融緩和、政治外交上の不安を緩和する效味もあるが、市場では政友會内閣の積極政策が愈々**片鱗を**あらはしたるものとして、或はインフレーション政策の第一歩とも解せられ今後の財界經濟界の推移並に物價の上に如何に現はれて來るかを各方面から注視されてゐる、株式市場では既に去九日の財界懇談會に於て銀行業者其他の希望に對し何等かの政利策が講ぜらるゝものと期待し株式市場も多少見直し新東の如き三、四圓方反騰したが十一日後場引跡突如日銀利下げが發表されても割に商感少く十二日の**東京長**期新東は前場で百七十四圓四十錢と前日より一圓方上放れたが跡實勢悲觀で賣叩[illegible]

甚だしく一般に資金沮喪し困るものと見るべく目先金融の**實勢が**日銀利下げに依はたければ同一段の金融緩和は免れなからうが、日銀利下げをやつても效果がなければ又別の方策も行はるべく、隨て爲替政策平價切下げ等が行はるゝものとせば我が物價の暴騰を招來することにもなるから無闇に突込み賣りも出來まじく此の際に内外關係が惡化しない限り深押しもなからうと玄人筋は觀測してゐる

南洋から齎らした水産物

—高雄へ廻港したトロール船—

南洋漁場に出漁中であつたトロール船[illegible]丸が[illegible]千箱を滿載し七日正午[illegible]の光景である（寫眞は[illegible]）

滿洲北支行 砂糖洋灰其他

高雄からの積出が多い

【高雄電話】高雄北路の天津航路船は昨今積取貨物が多く稼載の盛況を示し現に十三日高雄出帆の豫定であつた福興丸は積取貨物が多い關係から十五日に出帆を延期したが同船の積荷は靑島、天津、大連揚げ砂糖二千噸外にセメント類、雜貨、果物等を稼載の豫定で斯く積荷が多いのは上海事變のため北支那方面の市場が品薄を呈したためだと云はれてゐる

滿洲新國家と 產業臺灣の新使命

過剩糖輸出其他の爲め

當業者及當局の協力が必要

[illegible]來るしく世界の國民經濟が高められ、國際經濟の分野が區切らるゝに至り、はかなくも**國際經濟**時代は過去の思ひ出となつてしまつた、この所謂經濟的國家主義はインフレイション政策によりて更に一段と色彩を濃厚にするに至つたことは當然の歸結である、斯る新國家新國家の存設を見てこの經濟的國境たる關稅問題に對し何く迄も門戶開放主義を持續するものとは考へられぬ將來は内地、臺灣、新國家は同一線内の經濟的ブロックを形成するに至ることは**滿蒙經營**の根本方針でなければならぬ、其國で產業發展を求めて、積極的に經濟的提手を求めねばならぬ、例へば新國家で粗糖の大量生產を起さんとする大企業計畫が某方面に建てられんとしてゐるとが若し眞實ならば過剩糖に惱む臺灣としては極力之が阻止に努め更に糖業者及當局の協力に相待ち特殊の便宜を設けて過剩糖の販路を開拓し要所品の供給するやうにし、新國家的要求を積極的に爲すべきではあるまいか、と識者間に高唱されてゐる

三菱支店長 更迭

市岡氏は本社へ 後任者は田中氏

三菱商事會社臺北支店長市岡正弘氏は今回東京本社總務部に榮轉し後任はスラバヤ支店長田中勘次氏と決定し田中氏は四月中頃着任する筈で市岡氏の出發赴任は四月中旬となる豫定である市岡氏は昭和二年九月三菱商事が本島へ乘出し基隆、高雄兩地に出張所開設の際兩出張所長として來臺し五年一月臺北に出張所開設と共に臺北に本據を移し同年十月臺北出張所が支店に陞格すると共に同支店長に榮進し今日に至り米穀を始め肥料、雜貨、石炭、電油、機械金物其他の取扱に努力し最近には砂糖にも手を伸ばすなど三菱の商務の發展に[illegible]功績を擧げ良かつた人、後任田中氏は大正六年東京本社を出て三菱の門に入り新嘉坡、各支店を經て東京本社[illegible]部で砂糖の商務に從事し二[illegible]スラバヤ支店長に榮轉した爪哇事情に通じ殊に砂糖に精通してゐる

[illegible]森や北海道とは事情が違つて殆ど雨の少い乾燥の強い滿洲では、ただ經濟の問題に不向だ、ただ我が臺灣の川米なるものは何處にも向くものだらう、そこで今後の臺灣は何と云つても臺灣熱帶品の消費地として目指す必要がある、空氣が乾燥するために林檎、梨其他の果物が最も歡迎されるが、北國のやうな冬野菜も充分進出出來得る、しかるにこれ迄の臺灣熱帶品の總ては上海から入つてゐた、それもアメリカ產の林檎やオレンヂだ、これは稅關の都合からと運賃關係で内地品がやられてゐたものだから今後の對策は關稅を先づ有利に導いてこれらアメリカ產を驅逐するにあるのは北の點で朝鮮から入る米が出米るとせば朝鮮の地盤は著しく進出するであらう、中でも大邱、滿洲附近の林檎栽培内地資本は益々有望に入る事だと見てゐる

今後の滿洲は 園藝品の消費地

上海より輸入の米國產を

驅逐せば朝鮮の園藝は有望

【大阪十一日發本社特電】滿洲新國家の發展形態については新國家移民を志さず人々のために最も關心を持たされてゐることであるが滿蒙の園藝について長らく關東廳の熱帶園藝として勞道し又永く詳細な調査に從事する者の京都大學敎授滿洲秋田某博士は次の如く語る滿洲で園藝がやれるなどと考へるのは大きな間違ひである、成程南滿では林檎と支那梨の栽培をやつてゐるが北緯四十一度以北になると最早林檎の栽培地帶でもない、同じ緯度でも内地の青

「二番糖の」 輸出旺盛

滿洲を始め青島天津へ

過剩糖の緊縮に惱める糖業者は滿蒙新國家の建設を好機として滿洲へ過剩糖の捌け口を求めるべく大いに努力し比較的北の方面に需要の多い二番糖即ち分蜜糖物が商談殊に好[illegible]として行けれ既に契約高四十萬擔に達しその一部は北支の天津、青島にも仕向けられてゐるが、青島揚のものは準備線によりて長江筋へ捌け得らるゝものが尠くないやうである、各社の内二番糖の生產も多きは臺灣製糖で明治製糖之に亞ぎ帝國、新高、大日本、新興等でも相當製造してゐるが、北內明治製糖の輸出は七萬擔に達してゐる、二番糖は支那及滿洲では比較的上値に買れ殊に銀高の爲め輸出を促進するに至つたもので、過剩糖處分の上に極めて好都合であると共に市場限迫の不安も薄らぎ製糖會社も大分元氣づいてゐる

全島實業大會へ 信託促進建議案提出

總督への挨拶其他を報告

臺北商工會常議員會

臺北商工會の常議員會は十二日午後一時半より鐵道ホテル樓上に於て開催された、出席者は

後宮會長、木村、三好副會長、三好、同、林、原、陳、鬼、吉田、高、竹、辻、小寺、五塲（錦）、安（石）江上、[illegible]、坂本、森[illegible]の各委員で宇[illegible]會長報告につき

當日商工會議所設立に際し會長名を以て『閣下の新總督に御就任の段を慶賀に堪へず、就任早々商工會を代表して祝しみて御挨拶申上ぐ』の祝電を打し新國家建設に際し滿蒙の祝意を表し國運の隆盛を祈る』の祝電を外政總長に打電した此のことは基隆公會社、新竹商工會、臺中商工協會、嘉義、臺南、高雄、屏東、花蓮港の各商工會宛通知したから之等各地からも祝電を發したこととと思ひます、と報告し次で本日の集りを願ひましたのは來る四月高雄に於て開催の全島實業大會出席者並に提出議案を決定したい爲であります、何か御意見はありませんかと述ぶれば之に對して藤江氏より

今日の不景氣打開は土木事業に力を入れるより他に方法がないのであるが之について出來る事は如何なるものでせうか、之は或は一局部に偏するものとも考へられますが直ちに本島全體の景氣にも影響するから問題とすれば出來ないこともないと考へると希望を述べたが多數は今少し大きな問題を希望、藤江氏も土木事業協會から提出しませうとあつさり撤回した、そこで商工會として の案につき三卷副會長より

實は甚に提示する案は信託法の問題で之は最初だらうと思つてゐたのであるが第十回（大正十五年）の大會に於て同じく臺北から提出してゐるのである、即ち『臺灣に於て信託業務の健全なる發達を期する爲適當の法規を施行せられんことを當局に要望の件』とあるので重ねて提出するのもどうかと思ふが今日としては既に信託の實行期に入つてゐるのであるから本島にも一日も早く實行すべきで再提出しても差支はないと思ふ

と提案理由を說明し滿場異議なくその主旨に贊成左の如く提出議案を決定した

臺灣に信託法及信託業法の施行促進方を其筋に建議の件

次で彼宮氏出席者は五名となつてゐるが前例により師商工會員より三名實業會より二名としたいと述べば之も異議なく會長一任に決定午後二時半散會した

決定した七社の 灣糖積取比率

運航經濟の合理化

【大阪十二日發本社特電】灣糖積取各社協定は昨年來比率その他につき**未完成**の儘に推移してゐたが九日より十日迄東京商船支店に於て協議の結果本年度總積取量を千四百七十五萬擔、その割當比率を左の如く決定した（百分比）

商船	二、五三五
近郵	一、六〇一
三井	二、〇三四
辰馬	一、八六四
山下	一、〇〇五
國際	五〇八
川崎	四五三

尚昨年會合の申合せした船腹調節に就いては、砂糖會社側の不利にならざる樣船腹を統制し各社運航經濟の合理化を圖る事となり此の目的により本年度は東京に於ける船會社**幹事は**基隆高雄を同樣三井に委任する事となつた

（米界漫言）

日銀の利下、三月一日在來米の發表！…材料とすればならぬこともない筈であるが市場としては既に人氣の出てゐた所…市場人氣が先走るのは例によつて例の如しだ▲暇北部で問題となるのは、休日明後如何なる道程を通るであらうかであるが彼岸を前にして興味津々たるものがある▲米週は臨時議會が召集されるので此の邊も材料とすればならないこともなからう▲米穀統制を[illegible]所で内地米穀市場觀察團を[illegible]き何時も云ふことだが知つておくは知らざるに勝る萬々である殊に臺商は内地が得意先である都合のつく人は出來るだけ行くがよからう

花蓮港の 砂糖移出高

九萬八千餘擔

同港二月中の移出高は六萬八千七百五十二擔と五十斤で價格は五十四萬九千六百六十九圓に達してゐる、一月以降の累計移出高九萬八千七百五十二擔五十斤、價額八十萬八千八十八圓である、仕向地は東京大阪の兩地で種類數量は左の通りである

	斤量	價格
東京三種糖	一、七五六、五〇〇斤	
大阪同上	二、二〇〇、〇〇〇	
東京第二種	八〇二、六五〇	
大阪同上	九〇〇、〇〇〇	
東京第一種丙	一、三一六、一〇〇	
一月以降累計移出高		
三種雙目	五、四〇〇、三〇〇	[illegible]
二種雙目	二、八〇二、六五〇	[illegible]
一種丙	一、三一六、一〇〇	[illegible]
合計	九、八七五、[illegible]	八〇八、〇八八

本島の 在米調査

數日中に出揃ふ

總督府では三月一日現在に於ける本島の在米調査を各州廳に命じたので各州ではそれぞれ調査中のところ最近までに調査を終つたのでここ數日中に全部總督府に出揃ふこととなるべく外米輸入の新否を決する基礎材料としての内地の在米調査と相俟つて本島の在米調査も注目すべきものがある

觀光と產業の 博覽會と臺灣

開催地金澤市で

臺灣見本市も開く

四月十二日より五十五日間金澤に於て開催される『觀光と產業の博覽會』に對して總督府からも臺灣のローカルカラーを強く表徵する臺灣館を以つて參加することとなつた、此の臺灣館の**本館は二階**を喫茶店とフルーツホールに充て階下には參考品の展示をなし更に給築過等によつて觀光地としての臺灣を紹介し營林所出品の林業館は營林所二十坪の檜造りで臺灣木材の宣傳に當ることとなつた、又總督府は昨年誕生を見た所の商品陳列館出品協會をして即賣館を經營せしめ木工品竹細工、蕃產品、漆器、食料品等の販賣即賣を行はしめる、更に**臺灣宣傳を**一層有效ならしめる爲めに活動寫眞の映寫もし印刷物は從來よりも充實したものを配布し又會場内には取引の斡旋紹介に從事することとなつてゐるのでこの點に就いては商工課或は博覽會臺灣館に問合すれば判明する、又臺灣初めての試みとして臺灣見本市を開くこととなつたがその**效果如何に**よつては將來益々斯ることに力瘤を入れる方針であると、尚右博覽會督府出張員たる商工課の甲木囑託は十六日出發し途中岡山に立寄り同地に於て四月一日より四十日間開催される岡山市博覽會に對する督府の小間出品準備をなし金澤に向ふ筈

茶苗植付終る

四百萬本を

臺北州では茶業改良のために去る二月以來四百萬本の優良茶苗を州下に配付し當業者に植付せしめてゐたが天候も至極順調で最近までに略植付終了を告げた本年は一般に降雨が多いので茶苗の活着率極良好で天候回復後の植付手も[illegible]すむものとみられてゐる

琺瑯鐵器 生產統制

割當數九分增加

【大阪十二日發本社特電】近畿琺瑯鐵器工業組合は十日商議員會を開き三月十五日より四月十四日に至る生產統制を協議したが輸出成績良好につき基準數一萬八百六十九個に對し生產割當數を一萬一千八百四十八個と九パーセント增加する事に決定した

東西南北

新高製糖の金行常務と帝國製糖の牧山常務とが十二日來臺した、金行常務は一昨年十二月日糖臺灣支社理事を辭してから正に一年四ヶ月目牧山常務は四年振の來臺である、金行氏は日糖出身ではあるが新高の大株主高島派にも信頼されて新に常務となつた人、その臨にして而も脆もろい性格と臨機の兩策及小策に對する熱度は必ずや新高の販賣發展に相當功績を擧げるものと期待出來る▲牧山常務は頭の冴えと押しの强さでは決して他にひけをとらない人、今は故人となつた安田閑雅常務と好い取組であつた、松方社長が年に三、四回臺灣に通ふのに對し牧山常務が時間的餘裕が出來ると臺灣現業地を見るといふのはその足りないやうだが牧山常務は北海道製糖の經營に忙しく一方帝糖の方は松方社長が帝務の仕事迄を[illegible]めてやつて行くから心配いらぬといふのであるかも知れぬ併し米價と糖業との關係は相當骨が折れる問題であるから牧山君の來臺にも意義があらうといふもの▲十一日内地に歸つた鹽水港製糖監査役工藤金三郎氏は初ての臺灣視察であつたが病氣に罹つて中途臺北醫院に入院したので充分その意を果し得ず僅かに門牧山から臺中を經て深州に赴き深州、新營の兩工場と農場を見ただけであつたが正金より入つた重役として製糖の實態と從業者の[illegible]を確認しそれが相當以上であつたと云つて滿足してゐた▲病氣が全く恢復し丈夫なからだになつてから再び來臺するさうである▲工藤氏は嘗て十五銀行にゐたこともあり、又その分身臺昌銀行の經營に當つたこともあり銀行で相當經驗を積んだ人である▲正金銀行時代には長春出張所に勤務したことがあるから滿蒙の事情には一通り通してゐる、滿蒙新國家の成立で土地の借り入れ其他に便宜が多くなるから今後種々な產業も起るであらうし久しく中絕してゐた甜菜糖業も復興するだらう關係の南滿洲製糖の更生も萬更期待出來ぬ事もあるまいと語つてゐた

商況 十二日

米況

臺米相場

（基隆價格 每擔百斤）

		前日對比
二期在來米	六、三三〇	一高
北部一期蓬萊米	七、二〇七	一安
同二期米	七、九〇五	三高
中部同米	八、一〇〇	五高
南部同米	七、八〇〇	同事
北部二期丸蓬米	八、八八五	八高

大阪期米

▲後場

節	當	中	先
一	二四〇〇	二四三九	二四九一
二	二三九八	二四三八	二四九〇
三	二三九五	二四三六	二四八九
四	二三九七	二四三七	二四九〇
五	二三九九	二四三二	二四八七
六	二三九三	二四二五	二四九〇

東京期米

	當	中	先
寄	二四一八	二四九〇	二五三七
止	二四〇九	二四九〇	二五三九
高	二四二二	二四九五	二五四三
安	二四〇九	二四九〇	二五三六

神戶期米

	當	中	先
寄	二四〇七	二四四八	二五〇六
止	二三九九	二四四七	二五〇二
高	二四〇七	二四五〇	二五〇六
安	二三九九	二四四六	二五〇二

堂島米況前場

【大阪十二日發電通】日銀の利下から人氣色めき立ち期近從り劣々先は正米筋、新先、旧中※其他地場株流買り東京筋同米・旧中※買に二十五圓二十六錢と手堅く寄りしも株式不勢を映め買物漸く散商筋伊藤筋の持玉轉念と見先好材料出盡しと見る賣物多く共長十五錢となり利喰急ぎにジリ安の六節〇一錢と沿はれ此の邊地場小口の手詰買に〇二錢と支へしも中東筋の賣物目立ち引節五圓臺割の四圓九十九錢と附け各地安勞々九十ヵ錢と軟調に大引

臺中米價（十二日）

蓬萊米新八、五五錢、舊八、一〇錢、九四三等八、八五錢、在來米一〇、二五錢、精袋出米高蓬萊米六六五袋（臺中米穀組合）

正米市況（後場）

期米安に當市場は見送

▲二期丸糯 八、三二（先限）

▲二期蓬萊米 前場小甘く保合の氣先後場期米不振休日控へ之と云ふ材料もなく見送り多く頗る閑散當中共に出來不申先限は八、三三錢と一丁高に一車出來たのみ▲一期丸糯米 前場保合の氣先材料薄に見送り多く當限八、八八錢と二丁安に一車中限は出來不申、先限は九、一九錢と二丁高に一車出來たのみ閑散裡に後場を終る

高雄在庫米（十一日現在）

二期蓬萊米	三〇一袋
同在來米	一、五五九
同長糯米	五、七九〇
合計	三八、七七九
到著米	十車（二〇〇噸）

基隆在庫米（十一日現在）

一期蓬萊米	一、七〇二袋
二期蓬萊米	五、九四四
一二期蓬萊白米	三、六四〇
一期丸糯米	二、四六四
一二期丸糯白米	三一二
二期長糯米	一、八六七
同白米	八八九
一二期同在來白米	三、一九三
その他	[illegible]

正米市場

	公定相場	出來高
二期蓬萊	當 八、二一二 / 中 八、二四二 / 先 八、三四四	一一一車
二期丸糯	當 八、九〇九 / 中 九、〇六〇 / 先 九、一九六	三、二八〇
總出來高		二四七車

中部同米	八、九五〇	五高
南部長糯米	六、五〇〇	八安

大阪在庫米

内地玄米	一、七四三、九九一
同白米	二、五三七
朝鮮玄米	一〇、七七〇
同白米	四四、三〇四
臺灣玄米	三八、九〇五
同白米	一〇、三〇〇
外國白米	九、九六五
碎米	一四、一二三

堂島前場先限兩建控除主な手振

[illegible]

堂島兩建控除保合

[illegible]

株況

大阪短期

[illegible]

大阪長期

[illegible]

東京短期

[illegible]

東京長期

[illegible]

東京國債

[illegible]

東京銀行貨株

[illegible]

東京株況後場

[illegible]

昨日の市況

株式	小綿
綿絲	軟弱
期米	弱含
砂糖	保合

銀塊

[illegible]

大連銀票

[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

外國棉花

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

糖況

爪哇

[illegible]

大阪現物

[illegible]

大連特產

[illegible]

神戶中相場

[illegible]

青物卸相場

[illegible]

學藝

既成劇壇の危機

―次の時代の演劇への翹望―

北村喜八

既成劇壇―歌舞伎、新派、その他―ことに**『既成劇壇』**の中心勢力をなす歌舞伎が、もはや昔日の人氣がなく、次第に時代と逆行した存在になりつつあるといふことは、今日殆ど大部分の人々の一致した意見である。われわれは、歌舞伎が特殊な形式に於て一つの完成した藝術であることを認めるが、しかし、その內容をなすものは、遠い封建時代のイデオロギイであつて、現代とはあまりにもかけ離れたものである。ただ、歌舞伎が今日まで日本劇壇の中心勢力を保持して來たのは、歌舞伎の完成された形式美であり、樂劇藝術としての傳統の根强さであり、それを實行する人々の歌舞伎に對する懷古趣味であり、そして最後にそれを一つの鑑賞對象として成立させるだけの社會的經濟的支持があつたからである。而してその社會的經濟的支持をなしてゐたものの主要部分は、小市民層、貧困化せる**『勤勞階級』**觀客などの寄生的社會群がそれであつた。勿論、觀客の中には歌舞伎に心醉してゐるものもあつたであらう。自分の生活とはあまりかけ離れてゐたが寄會などのおつき合ひで見物したものもあらう。ただ、さうした觀客が經濟的餘裕のある限りに於て興行者側の[illegible]その他の興行政策によつて、動員されてゐたのである。ところが、さうした社會群が貧困化して、それだけの消費をするだけの經濟的餘裕を失つてくる時、今迄表面に現はれずにすんだ時代的存在價値といふものが、問題視されざるを得なくなつて來る。ここに觀客の**『方向轉換』**劇壇の變の問題が生じてくる。ところで、これが歌舞伎の第一は歌舞伎俳優をどうするかの問題である。言ひかへれば歌舞伎俳優のもつ技術を、どう進展させるかの問題である。歌舞伎俳優は特殊な技術者である。特殊な藝術家である。そして、その技術は―型と云ひ換へてもいいが―時代の好尚に投ずる時彼は人氣をつくり、その人氣は彼の無形の財産となる。從つて、人氣のなくなることは、技術に對する評價の低下を意味し、それはまた、彼自身の生活の低落を意味する。してみると、觀客大衆の合理化を前にして歌舞伎自身も自分の技術と時代の進展と共にいかに生長させるかが考へられねばならぬ所だ。ことに、あらゆる機會を封鎖されてゐる名題の下級俳優にとつて、それがパンの**『剝奪さへ』**も意味するものとしたら、充分に考慮されていい所だ。だが併し、それら下級俳優の技術が今日直ちに新しい內容を表現するにふさはしいものまで進展するだらうか、新劇の幹部俳優たちが時代と沒交渉な古い殼の中にをさまりかへつてゐるうちに、時代はいつとはなしに變化してゐるのである。勿論、社會制度が變つたといふわけではない。政治權力が一つの階級から他の階級の手に移つたといふのでもない。しかし、一般大衆の物の見方、考へ方、習性風俗―一言にして言へば「世態」がいつとはなしに變つてゐるのである。かうした時代の差異に當面して、新劇俳優の技術が時代の要求する表現にまで進展する可能性があるだらうか。それだけのフレキシビリテイがあるだらうか。私はここで**『問題を直』**ちに新興演劇乃至プロレタリア演劇に結びつけやうとする程、性急でも周章てものでもない。ただ彼らの對象とする觀客が依然の層の小ブルジョアジイであるとしても、その小ブルジョアジイの要求する新時代的な演劇を表現することが出來るだらうか。そして、それが例へば野球のリーグ戰が動員するだけの多くの小ブル層を吸收することが出來るだらうか、新劇の技術はそれを充分に生かすに足るだらうか。恐らく將來に於てはいざ知らず、今日直ちにそれをなすことは不可能であらう。新劇の技術では無論のこと新派に於てもさうであらう。「不如歸」のヒロインを生かす技術が直ちに以て[illegible]のヒロインを生き生きと表現しうるものではない。ここに時代の推移を前にしての既に名をなす**『既成俳優』**たちの深い惱みがなければならない。もし彼等にして、自分の技術を時代の要求する表現にまで進展させることが出來ないなら、それは沒落の淵に退る他はないだらうし、又特に彼等がもつ技術であれば、固着的古典的技術として特に保存されるより他はあるまい。又、大部屋の下級俳優にしても、人生や自分の才能に諦めをつけてゐる者たらいざ知らず、野氣に燃える若い俳優であつたら、新しい內容の脚本に對する不滿や、才能を伸すべき機會を封ずる制度や因襲に對する不滿やの爲、おのづと既成劇壇に對する反逆の叫びをあげて來るのだらう。から考へてくると既成劇壇の將來は、おのづから或る轉換が豫想されるのである。われわれ、やがて來るべき既成劇壇の動きは、現在の**『大劇場の』**入場料―それよりも少し安くなるかも知れん―の負擔を與へうる觀客層―それの大部分を形成するものは小ブル層である―の好尚に投ずる脚本の選定及びそれを舞臺の上で表現するに際して、その脚本に適應するための古い技術の變化が、それである。このためには色々の暗中模索的な試みがなされるのであらうと思ふが、とにかく、既成劇壇の危機を救ふ爲に先づその第一歩がここへ踏み出されるに違ひない。私は既成劇壇の動きを以上のやうに理解する。かく理解する時既成劇壇は新時代的な小ブル新劇への動向を示すものと考へられる。從つて、現在の日本の新劇界が要求してゐるものは**『自由主義』**的新劇である。プロレタリア演劇が次第にその力を增しうる社會的根據が强まつてゐるのは爭ふことの出來ぬ事實であるが、しかし政權がブルジョアジイにある限り、その發展を助ける社會的條件が缺けてゐるから、現在の既成劇壇が直ちに左翼演劇に代りはしない

○……○

劇壇の來るべき傾勢はどう形づけられてくるであらうかと考へるに次の如き三つの動きを見るのではなからうか。一、既成劇壇の小ブル的新劇への接近 二、有力なる小ブル自由主義的新劇の結成の氣運 三、左翼劇の地下的活動がこれである

短歌評論

人間味なき子規

彼は女性を知らなかつた

杉浦翠子

「子規は生れながらの自然兒であつた。彼は自然を愛することの深きに反し、人間に多くの興味を持たなかつた。私は此天稟の性癖が彼の藝術及藝術觀の根基であると思ふ」

と大正七年頃[illegible]氏が書いたことがあつたが、私も頗る同感で殊に最近子規遺稿を通讀してみると、子規は人間を知らなかつた。否、女性を知らなかつた

◇ ◇

彼は女性を知らんことを欲せずして、寧ろ知らざる己れをどこかで假裝してゐるやうにさへみえるのだつた。女性を知ることの出來ない己れの缺陷を啄きはせずに、さうした不具性が一種の衝撃になつて、彼の歌々に發作してゐるのを私は隨所に見うけてゐる。私はこれは彼の環境が彼をかく有らしめたのであらうと思ふ

◇ ◇

年齡漸く明壯としてこの世間に躍進せんとする頃から蝕まれた不治の病、脊椎カリエス患者だつたのである。彼の眼の前には、恐らくさうした狹窄された身に、庭前小景それのみが、ヘートの衝動ではなかつたらうか

◇ ◇

落合直文の歌評をせる子規の言

舞姫が底にうつして舞扇の影みてゐる上加茂の河水(直文)

「此歌は場所明かならず、固より加茂川附近といふ事だけは明かなれど、此舞姫たる者が如何なる所にゐるか分らぬなり。舞姫は河岸に立つてゐるか、水の中に立てゐるか、船に乘り居るか、河中に置ける床の上に居るか、水上にさし出したる樓の欄干に居るか、又は水に臨む高樓の欄干にもたれて居るか、又は三條五條の橋の欄干にもたれて居るか、斯にくはしい事を聞くに及ばねど、橋の上か家の內か船の中か位は解らねば全首の趣向が感じに乘らぬなり。次に、第二句の始に「底」といふ字ありて結句に「加茂の河水」と順序を顚倒したるは前の歌と全く同一の惡癖に落ちたり。「うつして」といひて「うつれる」といはざるは殊更にうつして遊ぶと云へるなるべく此殊更なる所に厭味あり、此種の厭味は初心な青年は甚だ好む事なるが、作者も好まるるや「見てをる上」といふも少しいかがはしき言葉にて「さうかよ」と題す洒落でも云ひたくなるなり」

とある、この批評を見ても、子規が人間に興味を持たなかつたことが分る

◇ ◇

私は短歌の生命は「感情の表現」だと思ふ。そしてこの三十一文字の短詩形に於いては、子規の云ふやうに、場所とか位置とかいふものの表現を敢行した場合、果してその一首の上に著しい效果が上がればよい。然し場所や位置を表現するよりも、もつと肝要な大切な急所の切迫を殺はさんことが月並の場合が非常に多いのである

◇ ◇

直文のこの歌にしても作者の興味の第一は加茂川と舞姫の行動であつたので、舞姫が臺上に或は舟上にゐる、それはどちらでもよいのだ。勿體もないことの遊びに沒々とする舞姫のをさない行動が、先づ第一の興味だつたのである。だから場所の説明がしにくかつたときその點を指定するに及ばない、場所は加茂川があれば舞姫に足るので、寧ろ子規の示驗のやうに、立場るとき、ともすれば根本であるところの舞姫の行動の表現が閑却されるかもしれないのである。人間に興味のなかつた子規には舞姫などどうでもよかつたのだ。で、子規は舞姫を從にしてその背景ばかりをこの歌から見たかつたのである

◇ ◇

彼は自然兒であつたから加茂川の水や、京都の山々を紹介して貰ひたかつたのである。殊に子規のその心底のをかしさは、この評の中に「うつして」と云ひて「うつれる」といはざるは、殊更にうつして遊ぶことをいへるなるべく、此殊更なる所に厭味あり、とあるに至つては子規もあまり野暮だつた「うつれる」にしてはこの歌は死んで了ふのである。「うつして」と云つたところのこの一句がこの作の心臟の鼓動に等しいのだ

だが子規は「殊更にうつして遊ぶことをいへるなるべく此殊更なる所に厭味あり」と云つてるのは無邪氣で木の葉の落ちるにさへ[illegible]に笑ひたがるこの年頃の女性の、かかる態度が厭味に見えたのか、それとも、さういふところへ素描した表現を厭味と云つたのか、私は「殊更に水にうつして遊べるさま」こそ、舞姫そのものを誇り得てゐると思ふ、それを厭味だといふことになると、子規は子規以外の興味なきものは、みな厭味にしてしまつたの感がある

◇ ◇

だが、この世態人情といふものは實に子規がこの舞姫の態度及びそれに素描した視點を厭味なりといふべき「殊更」の厭味はどこにも轉がつてゐる。それが人生であり人間であるのだ、だから私は面白いと思ふ

死にたしといへば否々死なさじと縋りよせて賦れ給ひぬ

いまこそと思へど何か君が目きびしく見えて手を取りかねつ

これら私の歌を見たら、子規は「ああ厭味だ、厭が惡い」といはれたでありませう。但し私は直文のこの歌を賦するものではなく、子規の責める點を私は責めないだけです

編輯者より 本紙學藝欄は久しく讀者よりの原稿掲載を中絶してみたが―それは勿論いいものが集まらなかつたことに由因する―今度新たに一般讀者よりの原稿も掲載したいと思つてゐる。讀者も自信ある作品は本欄係まで送られたい。いいものでさへあつたら決して紙面の制限を惜しむものではない

人間イエスに接した感

―聖書物語を讀む―

鷗亭生

耶蘇の傳記を逐々と讀み耽りたい氣がして幾つかの傳記に手を觸れて見たが何時も嫌になつて投げ出してしまつた。ルナンの基督傳を買つて見ても讀み了ふせない。なぜかと自分で自分に尋ねて見たが解らぬ。多分僕の見え過ぎた「奇蹟」が多い爲めだらう。死人に耶蘇の手が觸れたら甦つたといふ風な事を讀んでも首肯くといふ事のできぬ現代人にはピンと來ない。所が此の幾年の惱みや不滿をヘンドリック、ヴァン・ルーン氏の「聖書物語り」が悉く解消させてくれた

◇

僕は讀み耽りながら嬉しくて堪まらなかつた。殊に長い舊約よりも新約の方がトテモ好く書いてあると思つた。第一心から敬服させられたのはイエスを神として神でなく飽くまで人格として人間として取扱つてゐる事であつた

「ガリラヤの湖の邊になつてゐるナザレといふ靜かな村にヨセフといふ男が住んでゐた」

といふ風な書き振りで、母のマリアも何處まで人間として女性としてのマリアであり凡てがあの當時の背景そのものを讀む樣な氣がして一行も讀み飛ばしては讀み得なかつた

◇

洗禮者のヨハネとの關係や神殿の邊りをうろついて家の外に歩き廻つてゐたイエス、その最後の晩餐の場面だつて實に平々淡々、人間イエスの面目が明快に浮び上つてゐるし、ゲッセマネの苦惱もゴルゴタの十字架上の最後のイエスも寸分違はぬ人間であつた。僕が一番感心させられたのは、十字架上にはりつけになつたイエスが暫らく祈りごとを云つてゐたといふ一節である。肉體的苦悶よりも精神的苦悶とも見らるる其の祈り言は、自分を十字架上に刑せしめた其の當の敵をも救はうといふ其の心境であつた

◇

イエス程の人でも其の敵をも救はうと心から願ふ迄には可なりの苦惱があつたに違ひない、然も、憎む、憎む、凡ゆる心の鬪爭が暫らく續いた後、遂に毅然として悟り得た、イエスは心から敵をも愛する氣持ちになつて笑ひを含んで死んで行つた、茲に於て見なかつた「愛の宗教」が築き上げられたのだ。假令外にある僕などにもあの場面を讀んで初めてキリスト教の愛の醍醐味がおぼろではあるが解つた樣な氣がする

◇

ルーンの此の書物は幾多の人に依つて種々の感想が與へられるだらうが、僕の讀後の感は、イエスといふ人格の一生を何處までも人間的に記述し納得できる樣に愛の宗教の外廓を曝らしめたことだ

◇

前田晁氏の飜譯だけに譯文も流暢で讀みよい。殊に讀者は少年少女達に讀ませやうとの考へで書いたのだから凡てが平明で分り易くなつてゐるのも無理はない。聖書に出て來る地方や地名を地圖で示してあるのも興味が多い。地圖と挿繪だけで百三十葉からある。[illegible]てかく、[illegible]の滲み出る書物は少いがこの確かに其の一つだと自分は思ふ(定價金三圓五十錢東京新潮社發行)

佛軍臺灣遠征史 原著者は佛國陸軍大尉エー・ガルノー、譯者は陸軍[illegible]明氏で本書は一八八四年より一八八五年に至る佛國の臺灣征服戰役、即ちクールベー艦隊の基隆占領の史實を如實に物語つた戰史である。內容は緒言の外十章より成り臺灣島地誌、開戰の始め基隆占領から澎湖島撤退の休戰まで約十ケ月に亙る軍事行動を詳細につくし然も挿入の圖版三十三枚、地圖九枚は悉く原著から複製したもので戰史として絕好の資料たるは勿論のこと臺灣の研究といふ方面から言つても見逃す事の出來ぬ貴重な文獻である(四六倍版和綴、二〇九頁、定價十圓△臺灣總督府構內臺灣時報發行所)

最新著の新刊

△紙及文具(三月號)△[illegible]雜誌(三月號)△[illegible](三月號)△人生(三月號)△營業時代(三月號)△[illegible](三月號)△教育時論(三月號)△土木學雜誌(三月號)△[illegible](三月號)△月刊大タイムス(三月號)△ローマ字世界(三月號)△新興戲曲(三月號)△九州(三月號)△社會春秋(四月號)

萬なかだち

求職一件一回 壹圓貳拾錢

其他 一回 壹圓七拾錢

匿名 [illegible]

賣家貸地 文化村北二條通 [illegible]

貸家 文化村 [illegible]

貸家 [illegible]

賣家貸家 [illegible]

貸家 [illegible]

貸家 [illegible]

貸住宅 [illegible]

女中 入用 [illegible]

外交 [illegible]

結婚 [illegible]

下宿業 [illegible] 大和町二 [illegible]

讓 [illegible]

仕事 [illegible] 博信社

理髮器具製造問屋 中村富雄商店 [illegible] カタログ進呈

最高級 ビクトリヤ 月經帶 [illegible]

生徒募集 興文中學校 [illegible]

教員保姆傳習所 [illegible]

正誤 [illegible]

洋鷄 尾崎飼禽場 [illegible]

金儲の大王 ハッピー 菓子機 多言ハ無用 特價五百臺限り 特約店募集 下田製作所 [illegible]

各種 ユアサ蓄電池 ユアサ乾電池 ユアサランプ 斯界に權威ある最高級優秀品 代理店 三井物產株式會社臺北支店機械掛 湯淺蓄電池製造株式會社

家庭ガスの出現 お炊事一切を最も手輕清潔に即座に得られ便利と經濟で頗る好評 體裁優美すき燒に最適 資料御一覽を乞ふ 發賣元 大阪 島田屋商店 代理店 臺北 湯淺七左衞門商店

シーマー印アルコール厨炉 自動安全裝置完成 專賣特許 實用新案登錄濟 分解式バーナー 特約店 [illegible]

芳香は溫雅しく 中途で溶け崩れず 最後迄同じ調子に 三倍保つて經濟な ○ミツワ石鹼 は 極めて小量を溶きましてもクリーム狀の微細い泡沫が揃つて洗き作用が緩和ですから 脂つぽくて荒易い邦人の肌膚を整るには理想の洗料です

顏面と 肌膚と 毛髮の ○ミツワ石鹼

洗つた後の肌膚 石鹼分を殘さず サラリと除ち 手觸りしつとりと滑に整へます

チタニウムを主劑に特殊の成分を配合せる サーワ白粉 を使つて化粧しますと 生彩ある お化粧が出來ます

○ミツワ石鹼 不斷の品質向上の爲に、日本化學界の最高權威に囑して研究されつつある主要なる技術家諸氏 理學博士 小平[illegible]氏 藥學博士 河村[illegible]氏 工學博士 [illegible]氏 工學博士 [illegible]氏

本舖 東京 ○丸見屋商店

最短時期に撤兵開始
他國の交渉又は干與によらず
日本獨自の見解から

【上海十二日發電通】停戰交渉に入るに先立ち、支那側より皇軍の撤退に關し一方的條件を提出し、却つて自己の立場を不利に導いてゐるが、我方針としては元來軍の出動は支那側又は第三國との交渉の結果行へるものでなく、從つてその撤兵も支那との交渉や他國の干與に依るべきでなく、所期の目的達成された場合、日本獨自の見解より可及的速かに撤兵すると云ふに白川司令官、重光公使、野村司令長官の意見一致を見たので、例へ交渉成立せずとも最短時期に撤兵開始となる模樣である

陸相閣議の同意を求む

【東京十二日發電通】荒木陸相は十二日臨時閣議に上海方面の情勢は漸次鎭定に歸しつつある結果上海派遣軍を逐次撤退せしむる件を提議し同意を求めた

又もや衝突の危險
敵は四箇師を增援

【上海十二日發聯合】聯盟決議、圓卓會議空氣好轉しつつあるに拘らず、支那側は尙兵力を私かに集中、蔣介石の九師は錢塘江杭州に出て先遣部隊一箇旅は既に紹興を經て某地に進出、第一軍の二箇師も江陰から太倉に增派され十七師主力も太倉に移動、約四箇師が增援された

【上海十二日發電通】蘇州に本據を置く敵は十日來松江、崑山、太倉の前線に續々部隊を送りつつあり、彼我衝突の危險ありとされ、蘇州、松江方面の支那人の上海に避難せるもの多數ある

血盟團一味の綜合調べに移る
檢擧一段落を告げて

【東京十二日發電通】暗殺血盟團の檢擧は十一日までに一段落を告げたので、警視廳は十二日午前十時から刑事部主任會議を開きたる結果、愈々綜合的取調べに移り、捜査第二課係長を首腦部として、ピストルの出所、血盟團の[illegible]關係、今回の事件敢行の動機に就き徹底的取調べをなすこととなつた

斯くて正午から取調べは犯人菱沼五郎、共犯關係古内榮司、黑澤大二、教唆關係井上日召、鈴木[illegible]、西田稅、[illegible]、犯人隱匿に參考取調べ[illegible]名[illegible]の關係參考取調べ[illegible]吉外四名の十六名に就き夫々行はれた

井上、古内は一先づ拘留

【東京十二日發電通】井上日召、古内榮司は背後的に血盟團を指導してゐた事實に依つて警視廳は十二日二十日間の拘留處分に附した

軍司令官が隨時檢閲

阿部軍司令官は左の日程によつて中南部各部隊の隨時檢閲を行ふこととなつた

三月十六日午前八時三十五分臺北驛發、午後三時二十五分臺南驛着△十七日午前八時より午後五時まで步兵第二聯隊檢閲△十八日午前七時三十分より正午まで步兵第二聯隊檢閲、午後一時より同四時まで臺南衞戍病院檢閲△十九日午前九時より同九時三十分迄偕行社に於て訓示、同九時四十分臺南驛發、同十時五十二分高雄驛着、同十一時より正午まで衞戍病院高雄分院檢閲、午後一時三十一分高雄驛發、同二時十二分屛東驛着△二十日午前八時より午後四時三十分まで飛行第八聯隊及屛東分院檢閲△二十一日午前九時より同十時まで偕行社に於て訓示、同十時十六分屛東驛發、同十時五十二分高雄驛着、正午高雄出帆、午後七時馬公着△澎湖島初度巡視△二十五日午前六時高雄着、同八時十分高雄驛發、午後十二時十四分臺中驛着△二十六日午前八時より午後四時三十分まで步兵第一聯隊第三大隊檢閲△二十七日午前七時三十分より正午まで臺中分院檢閲、午後十二時十九分臺中驛發、同三時五十五分臺北驛着、尙隨行官として小杉參謀長、浦高級參謀、村田參謀、小林高級副官、宮下少佐、宮内副官、佐藤主計正、木村軍醫正、木場曹長、合田曹長が隨行するが山崎參謀は屛東飛行第八聯隊の檢閲に隨行す

臺北州警務部の武道試合

臺北州警務部では來る十九日午前八時から植物園内武德殿に於て州警察職員の武道選拔試合を擧行する由

血盟五人組の行動のあと
警視廳での調査

【東京十二日發電通】血盟組に就いて今日迄警視廳が調査した材料によると、彼等は昨年十二月茨城縣下の護國堂をはなれ、その後水戸市在[illegible]の[illegible]等が[illegible]したもので、[illegible]、日召や[illegible]は同地に[illegible]つてゐたその後東京からは[illegible]べく活動したものでこの行當は支人知己と復した[illegible]の中にも示されてゐる

右翼の

關係する出版物やパンフレットを送るものあり、盛んに右翼の思想を植付けてゐたこの間井上日召も時々同地を訪れては大洗一角の青年によつて第二の維新革命を決行せねばならぬと鼓吹し、昭和六年二月議會開會中の頃井上日召と密接なる關係ある日本國民黨の鈴木善一が現はれて以來、彼等一味は國民黨に加盟して上京した[illegible]ら、麻布西町の國民黨にも

出入し

てゐた一方東京方面では日本愛國社協同國家協議會外十[illegible]團體がロンドン條約その他で動いてをり、菱沼、川崎、黑澤等は國民黨の前衞隊として之に參加活動してゐた、鈴木善一は之等の者に接し既成政黨打破と財閥[illegible]を吹込んでをり、之に動かされ彼等は決意してピストルを準む

背後關係を自白せず
古内口を緘す

【東京十二日發電通】古内榮司は警視廳の取調べに對し菱沼五郎に資金とピストルを渡した事は認めてゐるも、その他は口を緘してゐるので警視廳は全力を擧げて背後關係につき追究してゐる

原田積善會が五萬圓寄附
恤兵金として

【東京十二日發本社特電】原田積善會の常務理事久田[illegible]太郎氏は十一日海軍省に出頭して、會の趣旨により些少ではあるがと五萬圓の恤兵金を寄附する所があつた、海軍省では大角海相、左近司次官以下非常に感激し加藤經理局長をして受領せしめ上海事變の戰死傷者並及び遺族の爲有効に充當することになつた

『支那は恐しい』と在臺支那人の憤慨
歸國した悴を拉致され
臺灣の有難さを痛感

【新竹電話】支那廣東省潮陽縣生れ當時新竹州新竹郡香山庄[illegible]四の一乘[illegible]竹郡の長男蔡成坤(二〇)は本年一月本國へ歸還したが二月二十七日支那共産黨の爲め拉致された旨本國より臺北支那領事館へ打電して來た、父竹郡は三月四日この通知をうけると同時に出北し取[illegible]しがたを打合せ中であるが今更ながら日本に住む者の幸福さを感じると同時に『支那は恐しい』と支那本國の現情に愛想を盡かしてゐると

國民の愛國心の發揮は誠に心強い
阿部軍司令官語る
大和丸十二日入港

【基隆電話】大和丸が十二日定時入港した、一般乘客三百五十餘名、揚荷千五百トン、軍司令官阿部中將が師團長會議から歸臺したが語る

[illegible]

島民の愛國心と名譽の[illegible]置くわけに行かないが軍部では[illegible]爲め永く保存することに[illegible]し考慮中である

爆彈三勇士遺品の軍服

廟巷鎭における江下、作江、北川三勇士の壯烈なる戰死は悲烈にして又我國民の感激するところであるがこの悲烈を舞臺に再現せしむべく歌舞伎座を始め關に映畫に帝都の各劇場各映畫館は競つて爆彈三勇士を上演しつつある時も時七日陸軍省へ原隊より勇士の遺品たる軍服が送られて來たので同省人事局の丹羽少佐が目下劉五郎、羽左衞門、彥三郎の三氏によつて上演中の歌舞伎座に持參陳列の上一般に公開された（寫眞は三勇士遺品の軍服と丹羽少佐）

營業の「超サービス」を期す
新任電力理事 畠山敏行氏談

[illegible]

其他の名士は新任電力理事畠山敏行、新高製糖常務金行二郎、帝糖專務牧山清砂、會計檢査官行方信太郎、東洋製糖重役[illegible]野貞太郎の諸氏であつた

甜菜糖業は滿洲では成功せぬ
帝糖專務 牧山清砂氏談

四年振りに來た、東京に[illegible]て現業地を見ないでは事業に油が乘らないからね、姉妹會社の北海道製糖のビート栽培は[illegible]一割四分五厘まで[illegible]本島、南洋ビートの發展につき危惧の念を抱いてゐるものがあるさうだが自分は言下に『滿洲ではビート糖業は成功せぬ』と斷言し得る、その理由は二つを擧げ得る、第一滿洲はビートの播種時期なる四月末より五月初めに

降雨が

なく六月中旬か下旬でないと降らぬ、從つてビートの成育期間が短くて收量も[illegible]

[illegible]

但し雨の點は朝鮮は滿洲より良い、商租權問題が滿洲國となつて解決するだらうからビート植付の土地は得られても上述の二つの缺點は何とも人力の及ばぬ事である滿洲國ができて滿洲糖業が大勢興すると云ふ事は絕對にない、それは耕地の問題でもない、その證據には張作霖時代からハルビンの傍の呼蘭に張一派の資本で建てた五百噸の工場

も全然

失敗し

て工場を閉鎖したのでも判る、以上自分共が大正六、七、八の三ケ年に亙り四平街、鐵嶺等で試作をし又その後も度々滿洲ビートを觀察して經驗したことである、南滿洲製糖會社は嘗つて奉天と鐵嶺に工場を建てたが數年前兩工場共閉鎖して全然仕事をしてゐない、朝鮮の平壤に出來た朝鮮製糖會社は日糖に合併されたが今はビート糖は殆んど造らず、精製糖工場となつてゐる

其他の名士には新高製糖常務理事金行二郎氏、會計檢査官行方信太郎氏も來たが阿部信行中將畠山敏行氏と云ひ行の字のつく名士が四名まで來るのは珍らしい

東本願寺の戰死者追悼會
けふ午前十時から

東本願寺臺北別院では十三日午前十時より滿洲、上海兩事變戰死者の追悼會を執行することとなり遺族、軍隊、學校、官廳方面に案内狀を出し且つ一般多數の參拜を希望してゐる、右追悼會に於ては特に本島聯隊[illegible]たる[illegible]、山下、谷口三氏の靈前を[illegible]その當日[illegible]、[illegible]所縣の谷口[illegible]治氏に對する福山[illegible]の追悼會及び木町會の町内葬云々の記事は誤りにて本町會としては内地に於ける谷口氏本籍の當日追悼會を行ふ意向でその日取等に方法等は未定であると

基隆で模型飛行機競技會

基隆市役所では『海の展覽會』の餘興の一部として基隆として最初の試みである模型飛行機競技會を盛大に開催する事になつた、要領は左の通りアマチュア飛行家多數の參加を希望してゐる

▲期日　四月三日（日曜日）雨天ならば十日に延期、午前十時より
▲場所　高等女學校校庭
▲參加機資格　トラクター式六型（機翼長さ七六糎以下）プロペラ一は一箇付動力は緣ゴム使用でゴム捲は一箇付、小型は別
▲試合方法　大型、小型を別としタイムを以て計る、一人にて何來參加するも可、但し試合は一[illegible]で三回以上參加する事出來ず
▲申込　市役所勸業課內掛又は市內模型飛行機材料販賣店、當日は午前十時迄會場にて受付く
▲賞品　市より三十圓以上支出、尙有志も[illegible]ある筈なれば多數參加せる[illegible]優秀なるものは[illegible]賞せしむ

龍城中の五高生解散

【熊本十二日發電通】第五高等學校の同盟休校は十二日午前六時籠城中の寄宿舍に熊本縣警務部[illegible]特高課長が十數名の警官と共に來り、闖入者に狼狽する學生を說目にかけ社會の公安を害するから即時退散せよと要求し學生側は東京に至つては詮方なしとて校歌を高唱しながら雨の中で解散式を行ひ夫々歸宅した、斯くて[illegible]は[illegible]

滿洲國の大舞臺に
登場する人々（下）
新國家建設劇で活躍した立役者
奉天にて　小濱生

臧式毅

奉天省長たる氏は奉天瀋陽縣の產、且つて張學良に信頼された張系直系の武人で我國の士官學校第[illegible]期步兵科出身だ、講武學堂（東北軍士官學校）教官に身を起し、北洋軍團長に抜擢、[illegible]團の寵愛を受け黑龍江省[illegible]、[illegible]、[illegible]等を經て奉天[illegible]として、奉天[illegible]要人が北京へ移轉後の奉天を預かり、十七年六月[illegible]昭和[illegible]

[illegible]

にあつたが、今回の事變後一般の聲望により出馬するや、奉天市民は擧げて氏の出馬を喜んだのであつた[illegible]に氏は東北の人氣役者だ、本年四十九歲と云へば政治家の將來は是れからだ、無口にして頭の鋭い氏に新國家の將來に、必ずや大なるものが嘱望されてゐる

張景惠

今回は東北行政委員長として[illegible]躍した氏はヘルビ[illegible]

[illegible]

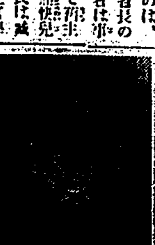
人物だ、そして作霖、作相より一[illegible]輩分の彼れは、作霖の片腕となつて張家の東北に於ける地盤を築かせた大恩人だ、彼れにはこんな逸話がある、曾て日本軍が作霖を利用せんとして呼寄せた處、氣の小さい作霖は日本軍を恐れて出なかつた、夫れを聞いた張景惠は一言の下に「行け！……日本軍人は決してお前位の[illegible]を謀ねはせぬ萬一そんな時が來れば、儂が骨を拾つてやる」と云つて出頭させたばかりに、東北を狙み[illegible]した道程を與へられたのだ、それ程に氏は、豪膽な人物で東北軍[illegible]なりし頃用ひられて、一時チチハルの都統までつとめたが、第一次奉直戰の際、作戰上の誤りから奉天軍に大損害を與へ、作霖の激怒を買つて奉天にも歸れなかつたが後に陸軍部[illegible]となり、作霖爆死事件の時には共に[illegible]

馬占山

大興の一職に於て我國の英雄と呼ばれ、東洋のナポレオンと騷がれ、南方支那には馬占山熱まで出來た有名な人物だ、河北省[illegible]縣の產、馬賊から與安嶺に拾はれ黑龍江省馬賊討伐に功名を立て、更に赤色パルチザンを討伐して勇名を馳せた後、黑河鎭守使として黑河に駐在、今回の事變

本年四十八歲の男盛り

に當り、昨年十二月十六日臧氏を迎へて奉天省長に推し自分は政府顧問として新國家に勞力を注いだのである、本年六十三歲、今後は詩作に恥けるのだと云つてゐる



熙洽

何んと云つても今度の事變で一躍勇名を馳せたのは、吉林長官の熙洽と、黑龍江省長の馬占山の兩氏であらう、前者は事變直後一番に獨立を宣言して滿洲に率る作相を蹴飛ばし、世に驚[illegible]たる作相を[illegible]して拍手喝采を受けた、氏は臧式毅と同期であり、日本の士官學校第八期の騎兵科出身といふ新知官となつて、事變後間もなく滿軍[illegible]と絕縁を宣言して、一時[illegible]に監禁されたが、新國家獨立の[illegible]に會するや久方振りに[illegible]して[illegible]ひ、新國家成るや參議府議長に任ぜられた、年は六十一歲と云へば、最後を飾る晴れの大芝居であつたに過ぎない

袁金鎧

新政府組織の基礎を造つた功勞者袁金鎧氏は文學者であり、詩人だ、其昔優[illegible]元年奉天諮議局副議長から奉天政界に入り、作霖の秘書長となつてゐたか、[illegible]は野に下り、後ち張[illegible]の秘書長をも勤めたが、それ

于忠漢

[illegible]と共に文人派の[illegible]から立つて建國に努力した自治指導部部長于忠漢氏は常に奉天政府唯一の日本通だ、曾ては東京外國語學校の[illegible]を勤め、日露戰爭起るや我軍に從ひ特別任務に從事して戰後の殊勳を擧げられ、勳[illegible]等を授けられ、[illegible]知事[illegible]交渉使（外務大臣）等の要職を務て大正九年作霖の特使として來朝し時の原首相、田中陸相等と[illegible]し、[illegible]外相、田中陸相等と[illegible]作霖と日本とを結び付けた功勞者で、今や[illegible]等[illegible]章を授けられてゐる

[illegible]

に遭遇し部下のために止むなく黑河と一戰を交へ、敗れて克山に逃れ、新國家成るや張景惠の推擧で黑龍江省長官となつて、將に新政を布かんとしてゐる

目として獨立國家の福祉に[illegible]し官長として重きをなしたのだ

居留民

の安全が保證されれば日本兵が[illegible]してゐては問題を直接交渉に移すに都合が惡ければ自由に撤兵することになるかもしれぬが、支那の出樣では再び出兵することも自由でこの點は飽くまで自主的である、陸軍出兵は[illegible]戰隊が陸地戰に慣れない爲めで地形を利用した支那軍の陣地が案外防備堅固であつたので[illegible]が多少長引いたまでだ、最後の對陣に於ける彼我兵力は支那軍七萬五千、日本軍一萬三千であつたが日本兵の

士氣の

旺盛と攻擊力の猛烈さは日清、日露の戰役に於けると聊も遜色なく、國民の愛國心も充分に發揮されたことはまことに心強く思つてゐる[illegible]愛國號獻金の[illegible]は素晴しき成績で出先官憲として頼もしく思つてゐるけれど、[illegible]の[illegible]は本島に相當の飛行場がなく[illegible]として[illegible]てゐる、また飛行機は[illegible]び消耗品で[illegible]の飛行[illegible]かあるか[illegible]

[illegible]

前例の會議であつたが時節柄軍事上機密に亙る議題が多かつた、軍、獸士爽の内容は[illegible]ぬ、上海の自由撤兵は出兵その物が居留民と擁護擁護から來たのだが

高等商業學校試驗合格者

臺北高等商業學校の無試驗檢定[illegible]に入學試驗合格者は十二日左の如く發表された

無試驗檢定合格者
（山口縣）久行耕助、（臺北州）吳[illegible]、（熊本縣）[illegible]金猶、（山口縣）石井秀夫、（和歌山縣）尾崎茂、（山口縣）吉川博、（佐賀縣）前田[illegible]雄、（佐賀縣）小森文[illegible]、（福岡縣）伊地知完雄、（岩手縣）高橋[illegible]、（福岡縣）原賀四郎助、（佐賀縣）南里正彥、（佐賀縣）木山[illegible]三、（京都府）永井[illegible]、（愛媛縣）大賀[illegible]夫、（岡山縣）安宅[illegible]、（鹿兒島縣）鬼塚正[illegible]、（大阪府）矢代一夫、（佐賀縣）大塚[illegible]

[illegible]

少年擬模團北署で逮捕

[illegible]

靜修女學校のバザー

[illegible]

山岳の講演會

[illegible]

博愛園の低資借替問題で州と打合せ

[illegible]

本日の催し

[illegible]

青木日銀國庫局長十一日逝く

【東京十二日發電通】日銀國庫局長青木[illegible]氏は十一日午後十一時十五分急性[illegible]炎にて逝去した享年五十[illegible]歲

横川定氏母堂逝く

[illegible]

淡水河に男の溺死體

十二日午前十一時頃臺北市[illegible]町[illegible]出所前の淡水河川ぶちに擱[illegible]がうち上げられてゐるのを[illegible]出所[illegible]官が發見した、年齡二十二、三歲の男の溺死體で[illegible]

[illegible]　昭和七年三月十三日　松下倉吉　立川政[illegible]　岡田[illegible]　三宅友吉　鶴[illegible]　高橋[illegible]

漢文臺灣日日新報

聯盟總會一般委員會
議長朗讀委員會決議案後
討議至第三章有述意見

十一日壽府電。國際聯盟總會一般委員會。十一日午前十時四十六分開會。先由意曼議長。將起草委員會所可決總會決議案朗讀後。乃對決議案。間有無保留條項。英國代表蔡文氏發增提議。

決議案第一章最後項。就「聯盟國對以反聯盟規約方法。所成就如何狀態。如何條約。如何協定。宣言爲無用意于承認」部分。改「聯盟或不賦條約所關」插入不賦條約之文字。該決議即非聯盟國。亦爲聲明一般的共通。

委員會無異議。決定採擇。不求對第一章表決。次入第二章討議。而無發言者開始第三章討議。因蔡文英代表之反對。就三章中特別委員會之任務第七「委員會務爲從速。至遲于五月一日。對總會要提出第一回報告書」而改爲「日華間事態所關第一回報告書」及「日華間之事態所關」插入字句。

最後意曼議長。提議

日華代表。尚未接本國政府回訓。故暫散會。于午後五時（日本時間十二日午前一時）再開後。就決議案內容討議。進行表決。若可決時。直開總會本會議。擬于今夕中。我等事務最初部分完了。

午後零時散會」

佐藤代表演說

十一日壽府電。總會一般委員會。午後五時十五分開會。我佐藤代表。述日本政府態度。堂々演說如左。

一、日本政府。對決議案所聲明根本趣旨。表示滿腔贊意。對日本不得已所執行動。如諸非主張。以軍事的壓迫中國云。乃吾人所遺憾。日本行動。有如屢次聲明。不過爲保護我居留民之生命財產。希望中國速至友誼的解決。

二、在東亞國際事態。最重要之要素。中國一造。犯我合法的權益。將既滿條約。以破棄政策所不容疑。

三、中國政府的經濟的武器。以排外運動及抵制。乃現在事態之一要素。而對不和務成也。

四、日本過去永久之間。屢受中國挑戰。然爲中國公協。數加忍耐。

五、日本對聯盟規約第十五條適用。于某種留保之下而參加總會。遂不得已而棄權。

顏華代表報告

十一日壽府電。顏中國代表。十一日于聯盟。報告如左。

余受中國政府。有對兩武遜公使通告中國。基于總會之決議。有籌備開始休戰交涉之電報。

敵騎兵襲擊
軍部强硬

十二日上海電。十一日夜。敵騎兵襲擊我軍。軍部以去八日軍司令官聲明。守備地線內所生問題。乃明々不信行爲。對于敵之不信行爲。因宜府懲。表示强硬態度。

大赦其他
執政令公布

十一日長春電。滿洲國政府十一日閣議。決定大赦令及貧民救濟。復權。以執政令公布之。

一般委員會
日華棄權
議案可決

十一日壽府電。聯盟一般委員會。滿場一致。可決議案。但日華兩國代表。投票棄權。

望設男子中等學校
臺東期成同盟開始運動

臺東街。以街協議會員及區委員爲主催。去八日下午七時。集合有志者等十數名。在街役場。舉松茂良氏爲議長。互三時間協議臺東設置男子中等學校之件。熱心討論後。決議如左。

一、組期成同盟。委員約三十名。始終努力達成目的。

二、就所有內定之三候補敷地。決定一處。著手買收或借下。

三、陳情于廳長。託其將情轉達。大派代表者。向督府當局請願。

右以外。所需運動費籌算及釀出方法。及作成廳下熱望之連判狀。並選請願委員方法等。互各般。詳細協議。顯該地爲地理的不克受教育恩惠之東臺灣人。因鑑于產業開發上。最爲緊要。今回乘總督府首腦部更迭。欲爲具體的運動。再開第二三次磋商會。更俟重審議。定最後

滿蒙討伐
吳佩孚通電
各方面無期待

十一日北平電。吳佩孚氏十日發通電。謂須討伐滿蒙獨立叛逆下魁。保全國土。其對于是。各方面皆冷然視之。殆無何等期待

苑裡米昇
希自早米
一如中部米辦理

斗南上庫出產米。最近因當業者之努力。異常向上而希望相當昇格。對正米市場出願。有如所稱。他如新竹州苑裡當業者。仍有此種希望。蓋苑裡產米。如大甲山大安溪流城沃野之產出。經大甲米穀檢查所員檢查。而一屆于新竹州。一屆于臺中州。區別爲北部米與中部米。殊不合理。故臺中州一造。亦進爲交涉。又對正米市場交涉自本年早米。一如中部米之辦理。又爲此事之實現。對品種更努調製乾燥等。亦要加努力。乃購入臺中六九號粟種。其購採額。庄役場經理額三萬斤、米穀商經理額四萬斤、農家自購一萬斤。其耕植甲數二萬六千甲之中。三分之二爲蓬萊種。其他四分之三爲臺中六十五號云

現在情勢如無變化
派遣軍一部欲撤退

十二日東京電。上海方面情勢。因我派遣軍行動。告一段落。大體目的達成。現在情勢。如無變化。則派遣軍一部欲撤退。而在留部隊。以同方面安全保障確立之圓卓會議。未就緒之間。欲駐留于一定線也。

聯盟理事會問題
移于常任委員會
應上海形勢行動

十一日壽府電。聯盟未分有事件。以全世界視線之臨時總會。殊以一瀉千里之勢進行。可決日華紛爭解決重要基本之決議案。設置十九名常任委員會。次行閉會。本日會議。對決議案懷不滿諸小國。求發言。恐議場形勢紛動。然竟意外平穩。僅有說明日華代表之棄權事情。由是問題由總會之手。移于常任委員會。今後該委員會。應上海形勢而行動。

聯盟總會決議
僅表示一方的意思

十二日東京電。聯盟總會之決議案。因日華兩國棄權形式上以全會一致成立。而就決議效果。政府解釋日本政府非有何等拘束者。我代表部。于棄權之際宣言反對留保。

一、日本對規約第十五條。于滿洲上海兩事件。何者適用。終始反對。今次臨時總會。附留保受諾。

二、即總會之決議。若于第十五條之適用下表決。則日本以不得受諾。棄權因而決議。除日本外僅爲聯盟國一方的意思表示也。

上海戰死
谷口氏追悼會

臺北市福田吳服店々員。谷口德治氏。頃在上海激戰時戰死。近已接到訃音。谷口氏長年忠實勤于福田吳服店。且爲國家。名譽戰死。於是由該店主開。十三日午前十時。在壽町本願寺。爲盛追悼法會。聞死者年二十三。昨年一月。入營金澤○○團。被命出動上海。去二月二十三日。戰于江灣鎮。負重傷治療中。至本月五日午前十一時。殁于船中。福田吳服店。爲休業。表追悼之意。據同店主談曰。名譽戰死谷口德治君。自大正九年。年十一時即勤務于敝店。性極溫順。而且活潑。昨年入營時。歸鄉一次。時父母均已物故。乃與其兄勤務敝店。町內各位。頗表同情。或爲町內葬然先在本願寺。爲開追弔會也。

滿洲國政府組織法
暫時採用從前法令
國務院正式發表

十一日長春電。執政溥儀氏。經參議院諮詢。十一日午前十一時。裁可滿洲國政府組織法。政府各機關官制。人權保障法。監察院法。暫時採用從前法令之件即日施行。以執政令公布。午後三時。國務院正式發表。

完全撤退中國解釋
停戰交涉悲觀

十一日上海電。對于完全撤兵問題。重光公使。由南京遜氏。照會于中國。本日正午回答已到。完全撤兵。乃日本軍即時由中國領土。完全撤退之意味。即日本軍完全由現在占據地域撤退。復于一月二十八日前狀態。又中國態度如斯。停戰交涉前途。爲之悲觀云。

交涉戰鬪行爲終結
日軍撤退不附條件
中國回答內容
我公使館發表

十一日上海電。我公使館發表。

對于八日附通告。外交部次長郭泰祺氏。十日以口頭通告如左。

「中國政府。依三月四日聯盟總會決議條項。有與日本官憲交涉之用意。右乃顏惠慶氏在壽府所云。

一、交涉限于戰鬪行爲之決定的終結。及日本軍之完全撤退。

二、右撤退不附何等條件。不可不于此諒解之下行之」

日本使代表。與中國代表會見。乃最希望。而交涉基礎。中國所提出前記諒解。因不包含聯盟總會決議。故須使其意味明確。日本一方對于壽府日本代表。前記中國諒解之第二無條件之語。不知有如何意味。又此中國一方的留保。如何處理。中國政府。使用完全撤退之字句。乃有無特別意味。爲之詢問。又據壽府日本代表所發電報。四日決議文。宜參照議事錄而解釋。中國一方的留保。予決議內容。乃無影響者也。

時評

○

聯盟總會本會議。日本代表之棄權是也。小國之同情小國。或屬於當然。然如中華大國。而至求諸小國之情。求人不如求己。責人不如責己。官民一致。渙向正義方面。覺醒如何。

○

日銀降利。以追隨政府政策。雖然亦不於英銀之降利。始容易實現歟。

○

關於決對滿蒙政策。臺灣失業者多矣。商工業。愼度不況。此後望官民努力。以礦業家及學生隊。爲先鋒。積極的向該方面活動。開拓地盤何如。

○

越鳥巢南枝。寧無繞樹三匝。無枝可依之感耶。

○

瀧口吳等。上告有罪。足以懲官吏之貪得。而無厭者之神聖。於是乎。益保其法之威嚴焉。

○

其市乘合車。女乘客吸煙引火。重輕傷數人。乘合車之不許吸煙。此後尚要十分勵行。

○

世已妻不貞。託言報仇汚瀆社會。而妾殊類人家婦女貞操。畢竟是色鬼墮言。當剩伯天方夜談。或即其藍本。何則風馬牛太不相及也。

照會清塚

在高雄州潮州郡枋寮庄北旗尾。有廢墓地一二三。併一九兩筆。此番由同州拂下。欲開墾爲田。乃由同州照會于新竹州。凡州下住民。若有墳墓。在其地者。限至來二十五日以內。急往遷葬。

瀧口等之有罪
遺憾其不肯認錯
判決後竹內官長談

既報瀧口吳等上告有罪判決後。依高等法院竹內官長談云。

瀧口吳等之有罪。乃爲至當。顧余所遺憾者。爲彼等至最後。尚不肯認錯。若肯認錯。余意欲代伊藤君。爲執行猶豫之論告。至於判決瀧口有罪。亦非別有政治的意味。實爲保法之威信。不得已爲揮淚斬馬謖也。次言就瀧口起訴。總督府無開最高幹部會之事實。唯因瀧口。屬高等官。欲罷其職。要總督認可。爲起訴手續。事前發言及。又如當檢舉時。料事件擴大。只檢舉瀧口一人。其餘中止之事。亦不過風聞而已。雖就某々二三嫌疑人物。爲之搜查。卻無何等犯罪證據。至若山木檢察官。對吳阿顯言「瀧口爲檢察官。故不得起訴」。強使之虛僞陳述關于瀧口之事。實則爲瀧口與吳阿之宣傳。完無是等事實。例如余在神戶時。某係篩檢事。命以瀆職罪起訴。其他亦自非無前例。又檢察官調書（記錄吳阿顯之自白）外一册。祕藏在總督府。深奧之處。此種風說。乃出於捏造。吳援在法廷。觸及調書。實則無所謂別種之調書者。又瀧口亦指言調書不足。行惡宣傳。瀧口且言及臺南石橋君之事。然余既爲高等法院檢察官長。部下中若有此等人物。斷不假藉。爲法之威信。黑白總要闡明等。對於第二審判決。曾聞有不謹愼之非難者。是全屬認識不足所致。顧本事件。內容異常複雜。吳阿顯其他被告之陳述中。亦頗有誇張事實之點。故依見解。可得有是結論。此即爲本案之一大疑獄事件。是故吾人。愼重審議。終執與第二審判決反對之見解也。

見解有異
緒方判官談

瀧口既判決有罪。其關于是。義奮與以判決無罪之高等法院覆審部緒方判官談云。

關此案。見解有異。余至今。尚自信余之判決爲正當。言罷而笑。別不多言也。

正義裁判
伴野裁判長談

又伴野裁判長。在上告部會議室談云。

本於確信。爲正義之裁判。此外別無感想。唯由本島司法界。發生此不祥事件。留一大汚點。實堪遺憾。吾人宜負分其責任。然未將來。更就本事件。其有無理解之人。或謂檢察官收賄。同故無罪。甚或謂因協同僞。使之無罪。等

臺灣外米
入口將許可
調查殘存米

昨年內鮮失收。本年全國米穀不足。約五百萬石。不得不仰外米補充。然目下滿水暴落。外米加獎三成。商人調查西貢。蘭貢。暹羅各地米價。大抵百斤五圓餘。尚能相盤。故三井三菱。自前月來即向外米產地訂購。而內地三月一日殘存米。從來未分調查。本年因有許可外米入口關係。乃破例爲之調查。而臺灣之三月一日現在殘存米。亦將著手調查。由此觀之。臺灣外米輸入之事。不久必許可云。

當然判決
伊藤檢察官談

判決後。伊藤檢察官談云。是屬當然之判決。別無所可疑者。

產協臺南支會
開通常總會
舉表彰式

產業組合協會臺南州支會。去十二日午前十時。開第八回總會。先對功勞者臺南廳民信組專務理事櫻井川販賣購買利用組合書記非井南氏。舉表彰式。由橫光知事。授與表彰狀及賞品。次來賓祝辭。受表彰者總代。櫻井氏謝辭。式畢。續開總會。橫光支會長敍禮後。次協議七年度收支豫算。報告五年度事業情況。及決算等。然後散會。又本年度豫算八千七百三十一圓。比前年減九百六十六圓云。

基隆夜學校
畢業式

基隆石坂莊作氏。所經營基隆夜學。去十一日下午五時。在公會堂。舉第二十九回卒業式。兼開校三十周年紀念祝賀會。來賓有大場文教局長。州知事代理岩瀨內務部長。外地方重要官民等。百二十餘名列席。卒業生三十六名著席後。照順序舉式。校主授與卒業證書。又述該校沿革並成績。謝講師及市民努力援助後。新美敍頭。報告學事及述誨告。次吉富市尹。授與市尹賞品。大場文教局長。其他述祝辭。卒業生總代答辭。移于俱樂部。終歌光歌閉式。開祝宴。山林要塞司令官發聲。爲石坂校長。三唱萬歲。盛況裡散會。

臺南市大南門外
廢墓改葬補助問題
願書須及早提出

關於臺南市大南門外。設置大運動場。該處墳墓改葬問題。義山同由十七宗親會。提出陳情書。對市當局展期。及要求有緣者之改葬費。每墓十圓。以上各加五圓。無緣者每墓一圓之補助金一事。然市當局。當時據所陳情。亦認爲合理。故命各宗親會調查。去二十七日。宗親會一遂。乃提出有緣百九十四。無緣五千餘墓報告。去二日宗親會代表鄭松筠。吳倫錫二氏。再連袂訪問當局。欲質問補助處置。本市芝村市尹謂據報告。亦須派員調查。方能按數補償。至去五日。二氏以外有陳、蔡、林、施、郭、黃、莊、曾、李、梁、高、楊等姓再協議結果。然代表改訂無緣者一切承補各一圓。其餘概照前日之陳情額。而據市尹所言。謂市經費。現在不足。恐此多額支出。有感困難。雙方討論。終不能決。惟現時迫於期限。故市尹再命代表諸氏。向有緣者通知。再提出改葬補助願。自五日起。一週間爲限。該願書須經各會長調印。累齊再提出。以便按額補助。然此事終如何解決。目下頗惹一般注目云。

牧童被牛觸傷

新竹市埔頂人呂興浪。所傭牧童蕭其森。年九。去九日早朝。驅一水牛。至同市赤土崎草原時。値臺車疾走。牛驚駭狂奔。其森欲叫止之。反被牛角。觸傷頭面部。血流滿地。現正療中。

老松國語講習
修了式
一期生再經續

臺北市老松國語講習所第二回修了式。經去十一日午後七時半。在老松公學校講堂舉行。既開式。一同歌國歌。主事小宮山校長奉讀勅語。並授與證書賞品。大報告學事。市尹代理千葉教育課長訓示。市佐々木屬祝詞。修了生總代答詞。乃開懇親會約五十分間。有齊唱、獨唱、會話、舞蹈等十二番。九時終了。修了生一期男十二名、女六十六名。二期男十名。女六十二名。成績優良受賞者十名。佳良賞十七名。皆出席賞二十七名。一期修了生中。希望繼續入爲三期生者男七名。女六十名云。

北港製糖空車
轢斃辨當女

三月十日午後四時十分頃。北港製糖所製所倉庫前。有北港郡北港街西林庄人陳順之長女陳氏對。年十四。被空臺車轢過胸部折斷胸骨二枝。即刻延醫。應急醫治。意識一時雖則恢復。至午後二時。一縷小芳魂。竟往西方而去。女是日爲在同倉庫內作業之親戚。攜送午飯。後在前記場所休息中。不知如何。惹此慘禍。現當局正調查中云。

因二錢貸借關係
擊脾臟破裂死去
新營後壁劇場附近命案

臺南州新營郡後壁庄下茄苳。後壁劇場附近路上。去十一日下午一時。有傭以二錢貸借關係。爭論川武。至釀成命案。先是有東石郡義竹庄羋子寮人郭請標者。年二十三。參毆同郡鹿草庄人廖至。年二十一。廖脾臟破裂。現倒地氣絕。兇手請標。當場被郡警察課捕去取調。

竹山理髮
臨時總會

竹山郡竹山理髮營業組合。去十一日午前十時。在副組合長宅。開臨時總會。組合員十三名內。缺席一名。監督官廳。有數警官臨席。先由組合長劉梅桂氏。述開會辭。繼就社寮信組。擬創附屬理髮部之件。討議結局。待其成立具體化。方欲設法陳情。使其加入理髮組。以期料金一致。次補缺選舉。副組合長黃杲氏。及議事數項。最後內田部長。以流暢臺語訓示。正午散會。當夜六時。諸在玉美樓開慰勞宴。

新竹州六年度
追加豫算
八日公告

新竹州。昭和六年度。歲出入追加豫算。經蒙督府認可。八日以州報公告。認可豫算金額。即追加歲入之臨時部。由前年度承過五、〇七八圓。及河川費分擔金二、一七六圓。合計七、二五四圓。屬于歲出臨時部者。追加治水堤防之築堤土木費七、二五四圓。其他計七、二五四圓。

斗六
紀念行事

十日陸軍紀念日。斗六鄉軍與官民。合同行事。在荏練兵場。舉射擊會。又于前夜。在紀念公館。開軍事講演。及映畫活動寫眞等。

臨合總會

斗六郡下農事組合聯合總會。去十二日午前八時起。開於斗六街後場樓上。是日議事要項。爲關於昭和五年度收支決算報告承認及昭和七年度豫算編成。並新事業計畫等項。

新營
盜蔗被拘

新營郡後壁庄安溪寮人黃石鐵。年三十。去八日上午五時。由新營農場。竊取甘蔗約四十斤。歸途至郡役所西側附近。被田中司法主任發見。捕去究問。

募弔慰金

新營郡在鄉軍人井上新營班長及後壁原兩氏。募集滿洲出征三勇士弔慰金。按八百圓。現向內臺人有志者及各種團體。熱誠勸誘募集。

護岸陳情

新營郡鹽水街本頭港。下林仔兩部落三百餘戶。自數十年前。每逢洪水期。爲急水溪急流。住家。園地。農作物等。被流失或埋沒。損害不少。同地方民慘狀難堪。曾向當局陳情築造護岸工事所關。于今未得實現。甚以爲憾。今有志者再三協議結果。去八日鹽水街長伊藤鎮三氏。代表地方民。向臺南州橫光知事。提出陳情書。求當局早爲實地調查施工。以副地方民宿望。不然恐將來兩部落。均被流失也。

微震頻々

臺南州新營郡地方。客月以來。微震頻々。月九日午前二時四十一分。再起強震。庄民夢中驚起。此回與昭和五年十二月中大地震略同。幸無何等損害。又同二時五十五分。再微震。庄民恐如昨年大震災。大起騷然。

講習終了

新營郡新營國語講習會。十二日下午一時半。在新營公學校。舉行女子國語講習會第二回修了式云。

東石
納稅宣傳

臺北州宜蘭學校出身者蔡再興君。自客月以來。赴臺南州下各郡部。宣傳納稅。而東石郡下。以左記日程。在各街庄宣傳。到處聽衆甚多。深有效果。五日朴子。六日義竹。七日鹿草。八日布袋。九日太保。十日六腳。十一日東石。

甲巡召集

東石郡警察課。於去八日行郡下甲種巡查定期召集。午前中。依恒例點檢服裝及操練。並學術試驗。午後一時起。在訓示室。由高瀨警察課長。及州高等課長。對時局問題取締及警察事務。訓示一場。後在演武場。練習武術。五時解散。

授憑日程

東石郡下各小公學校。定依左記日程。舉行修業及卒業式。現正準備一切。三月十五日。水堀頭公學校。布袋小公學校。鹿草公學校。三月十六日。朴子公學校。新塭分教場。下潭公學校。三月十七日。蒜頭公學校。港內分教場。義竹公學校。同十八日。牛挑灣公學校過路子分教場。同十九日東石補習學校東後寮分教場。港墘公學校。同二十日六腳公學校。朴子女子公學校。東石分教場。同二十二日朴子小學校。下揖子寮蒜頭小學校。下揖子寮分教場。同二十三日過溝公學校。六斗尾公學校。同二十六日太保公學校。母寮分教場。

詩壇

春日即事　大鶴　施梅樵

一睡無愁樂。淸談到夕昏。
黑甜成樂國。白日掩閒門。
莎菁恐開卷。天寒懶舉樽。
別饒騷雅趣。襟上墨留痕。

次韻　笑儂　楊樹德

聞道小年趣。看花眼未昏。
東風吹古屋。瑞氣繞柴門。
覓句頻拈管。消愁一舉樽。
揚州春夢醒。衾枕久無痕。

途上口占　施梅樵

滿天微雨濕征鞍。作客休[illegible]蜀道難。
收拾江山入詩句。歸時付與故人看。

次韻　楊笑儂

許多詩卷壓雕鞍。不用微吟卻避難。
偏惹行人腸欲斷。隔江烽火帶愁看。

英美匯水　十二日
英美匯水　三弗六三仙

金塊行情　十一日
上海金塊　六四三兩

銀塊行情　十二日
倫敦現物　一八片一六分一
同　先物　一八片四分一
紐育現物　二九仙九〇
同　先物　三〇仙七三

十二日午前十一時
大連現物　七九圓
同　先物　七九圓二〇錢

對外匯水　十二日臺灣銀行
倫敦電信　一志八片
紐育同　三〇弗三分一
孟買同　一三五留比
新嘉坡同　一二二圓
爪哇同　一九〇盾
馬尼剌同　一四六圓
上海（參考）　八九兩
大口參考　七九兩
福州同　八二圓二分一
廈門同　八二圓四分一
汕頭同　八二圓四分一
香港同　八三圓
廣東同　八三圓

漢文臺日案內
雜件
紳士服地と麻布　京町三　松本商行
學生服・カバン・帽子　太平町二　派出所前　島屋
廣告
内科　小兒科　呼吸器病
入院隨意
淺井病院
臺北市末廣町

磯
磯崎花造店